

第 2 回奈良中心市街地公共交通活性化協議会

【GW 調査速報】

平成 22 年 6 月 28 日

目 次

1 奈良中心市街地への流入状況.....	1
1.1 観光客数.....	1
1.2 アンケート回答者の個人属性等.....	2
1.3 来訪代表交通手段.....	4
1.4 宿泊状況.....	5
1.5 奈良中心市街地の滞在時間.....	6
1.6 奈良中心市街地来訪前後の立寄り地.....	7
2 奈良中心市街地における周遊状況.....	8
2.1 周遊ゾーン数.....	8
2.2 ゾーン別来訪・周遊交通手段.....	9
2.3 ゾーン別滞在時間.....	10
2.4 ゾーン別消費行動.....	10
2.5 周遊行程.....	12
2.6 ゾーン間流動観光客数.....	13
2.7 ゾーン間別交通手段.....	14
3 奈良中心市街地の評価.....	18
3.1 「総合」期待度.....	18
3.2 「食べる」ことへの期待度.....	18
3.3 「買う(土産物など)」ことへの期待度.....	19
3.4 「観る(寺社・仏閣・景観)」ことへの期待度.....	19
4 周遊観光施策に対する意向.....	20
4.1 周遊地数の変化.....	20
4.2 滞在時間の変化.....	20
4.3 来訪手段の変化.....	21
5 観光バスの状況.....	22
5.1 調査・バス・観光客等の属性.....	22
5.2 奈良中心市街地来訪前の行程.....	25
5.3 奈良中心市街地内での行程.....	29
5.4 奈良中心市街地来訪後の行程.....	37
5.5 バスドライバーの観光地での交通に対する意見.....	42

1 奈良中心市街地への流入状況

1.1 観光客数

実態調査（5月2日（日））および奈良中心市街地来訪者アンケート（5月8日（土））の結果から来訪者数を算出する。

- 奈良中心市街地への来訪者はおよそ8万人弱である。
- 5万人弱が奈良公園界隈を、6万人弱が平城宮跡界隈を訪れている。

表 1.1 実態調査によるゾーン別来訪者数

ゾーン名	全来訪者数(人)	第1来訪者数(人)
奈良公園界隈	47800	23200
ならまち界隈	17500	3500
平城宮跡界隈	59800	36600
西ノ京界隈	8000	3000
JR奈良駅周辺	15700	2500
近鉄奈良駅周辺	68900	10000
合計	217700	78800

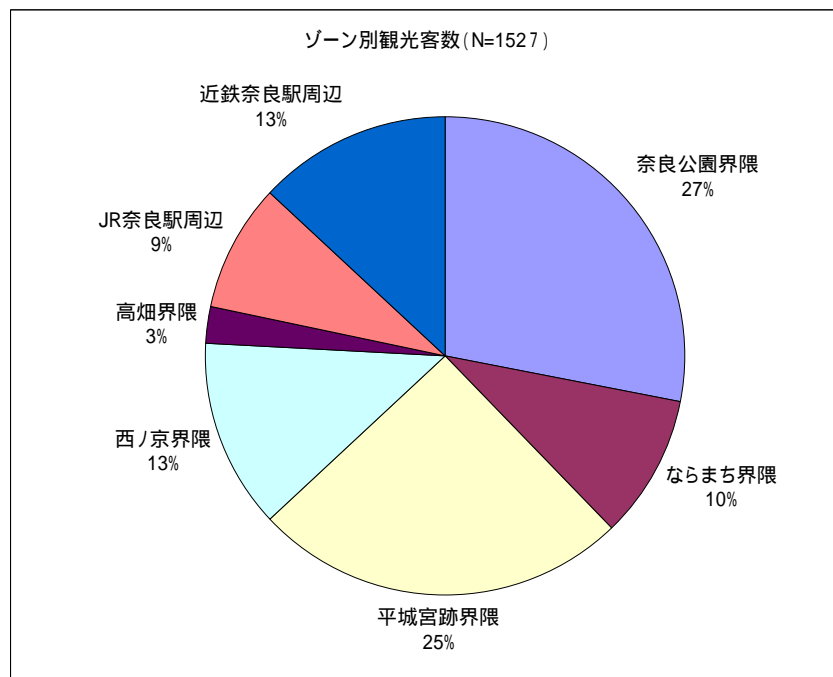


図 1.1 アンケート結果による延べ観光客数のゾーン別割合

1.2 アンケート回答者の個人属性等

奈良中心市街地来訪者アンケート回答者の個人属性等を以下に示す。なお、当 1.2 節から 4 章の周遊観光施策に対する意向までが、来訪者アンケートによる集計結果である。

1.2.1 性別

- 男性、女性ほぼ半数ずつである。

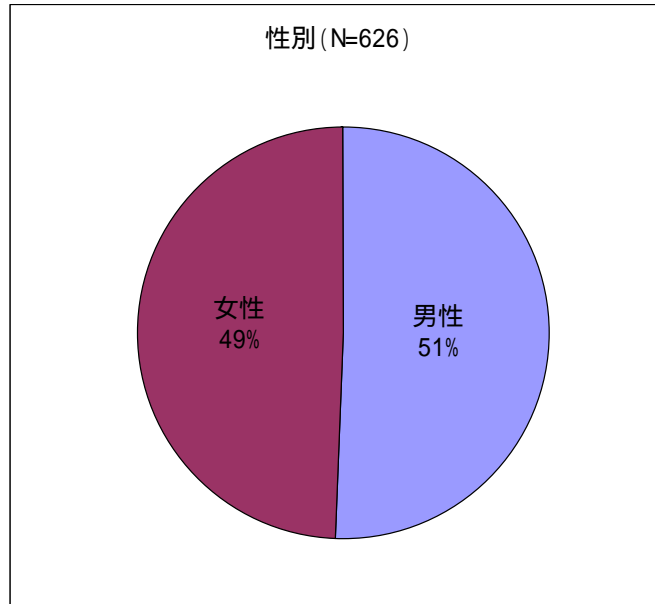


図 1.2 アンケート回答者の性別

1.2.2 年代

- 50代、60代で約 5 割を占めている。
- 10～30代は合わせて 15%程度である。

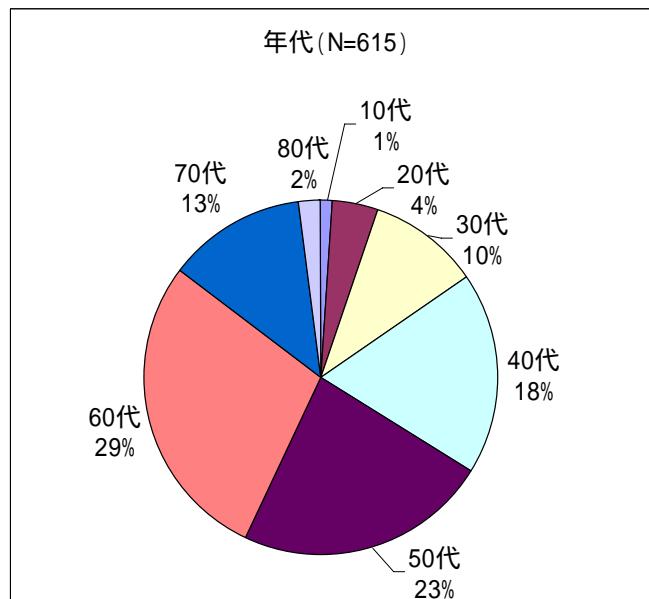


図 1.3 アンケート回答者の年代

1.2.3 居住地

- 近畿圏が約 5 割を占め、その中で大阪府が最も多い。
- 地方別では、ついで中部、関東が多い。

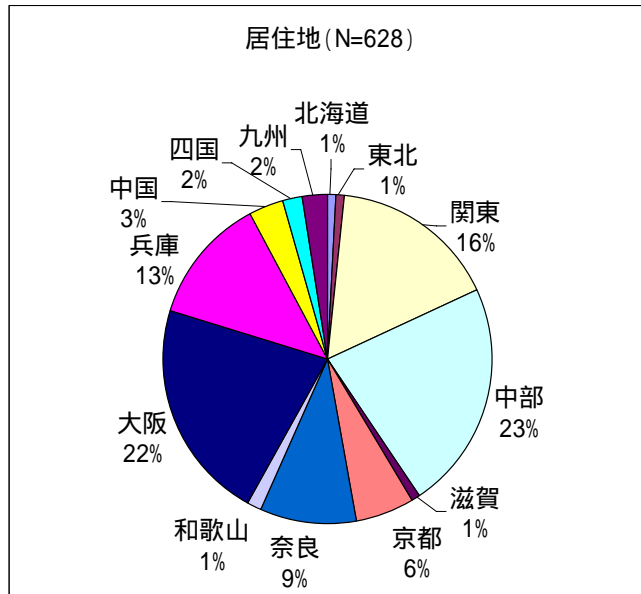


図 1.4 アンケート回答者の居住地

1.2.4 同行者数

- 2 人での来訪が 54%と最も多い。

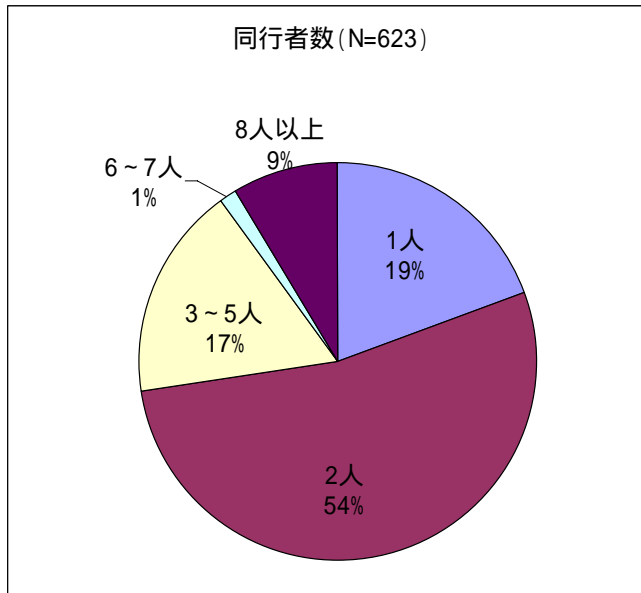


図 1.5 アンケート回答者の同行者数

1.2.5 同行者の間柄

- 家族での来訪が約 7 割と最も多い。

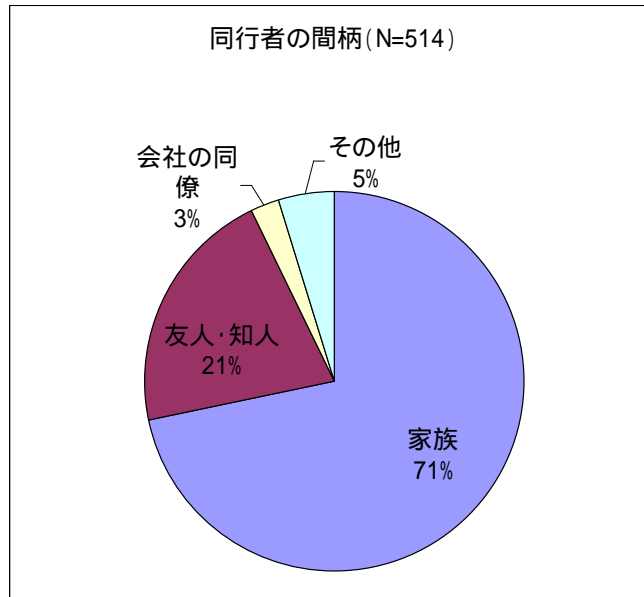


図 1.6 アンケート回答者の性別

1.3 来訪代表交通手段

奈良中心市街地までの来訪時の代表交通手段をみる。

- JR、近鉄の鉄道来訪が約 6 割で最も多い。
- 次いで乗用車の割合が 27%と高い。

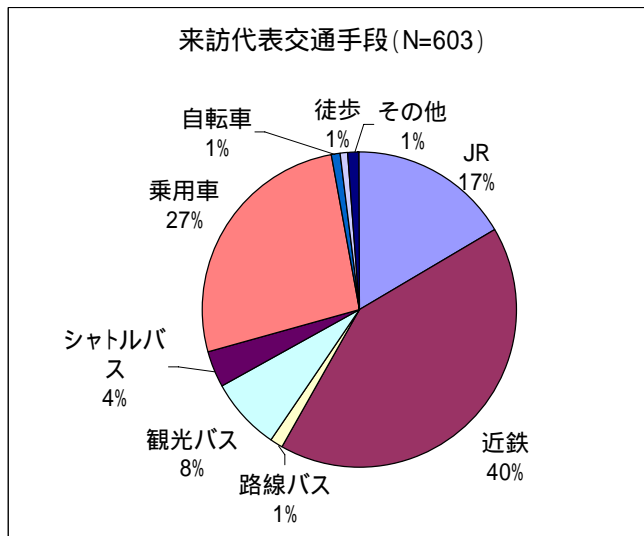


図 1.7 来訪代表交通手段

1.4 宿泊状況

アンケート回答者の宿泊状況を宿泊日数、宿泊代、宿泊地選定理由により把握する。

1.4.1 宿泊日数

全旅行行程での宿泊日数と、そのうち奈良市中心市街地での宿泊日数をみる。

- 全体の7割の観光客が日帰りとなっている。

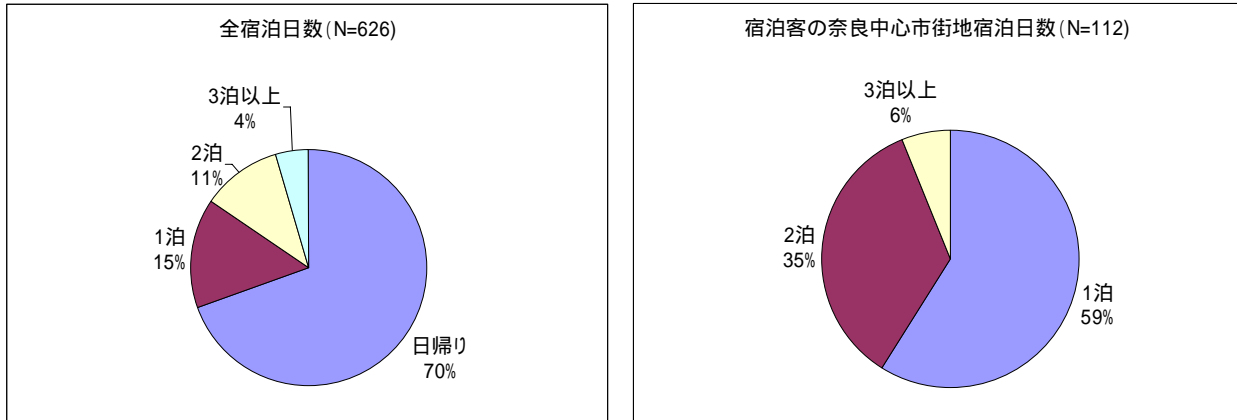


図 1.8 宿泊日数の割合

1.4.2 宿泊代

一人あたりの宿泊代をみる。

- 宿泊代が2万円未満の観光客が約8割である。

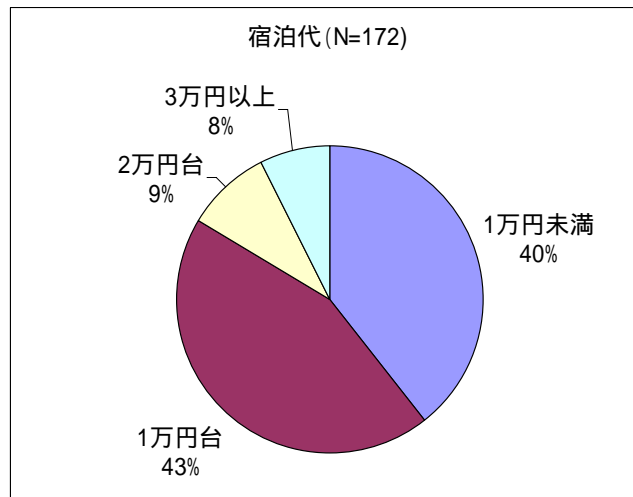


図 1.9 宿泊代の割合

1.4.3 宿泊地選定理由

宿泊地を選んだ理由をみる。

- 約半数が旅行行程上の理由である。
- 夜の観光、料理を目的として宿泊地を選定した観光客はともに 5%以下である。

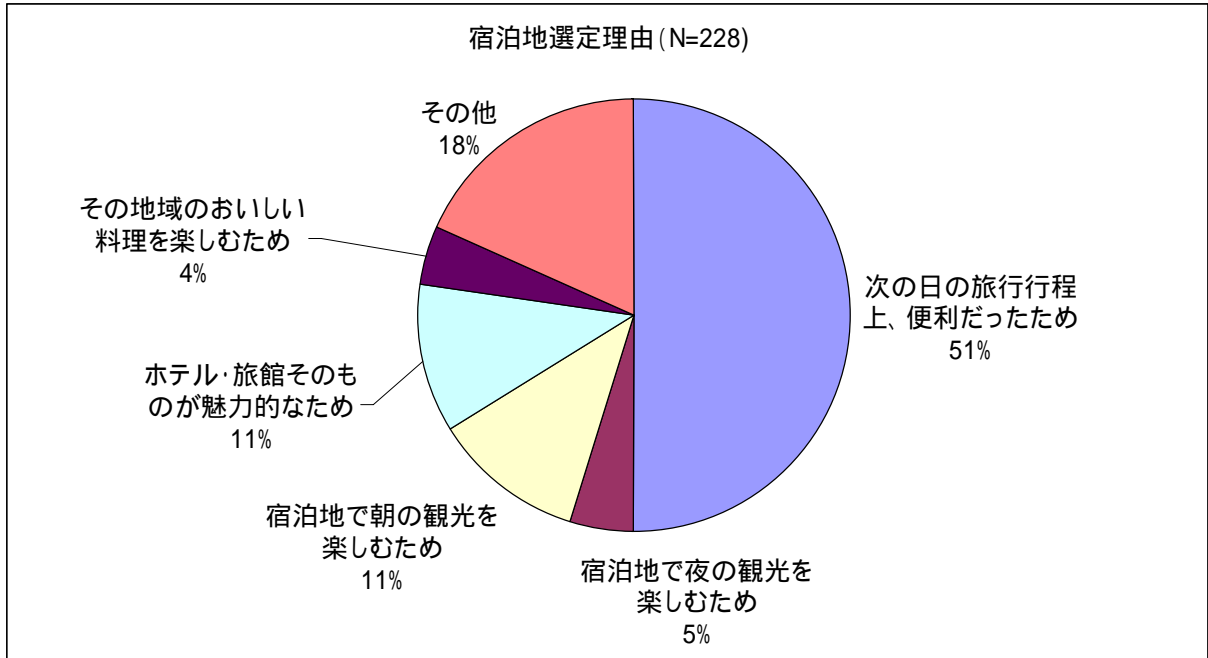


図 1.10 宿泊地選定理由

1.5 奈良中心市街地の滞在時間

- 滞在時間 8 時間以下の割合が約 5 割である。
 - 4 ~ 6 時間の滞在が 22%と最も多い。
- (1.4.1 の宿泊者の割合より高くなっているのはサンプル数が異なるためである)

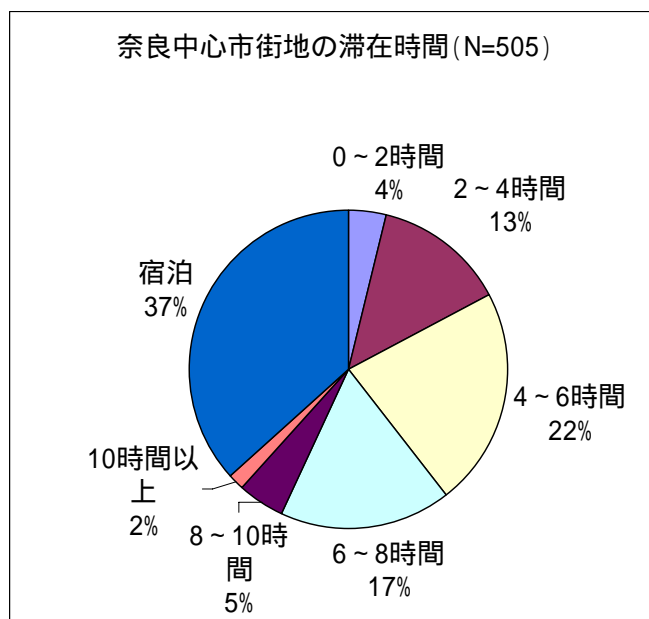


図 1.11 宿泊地選定理由

1.6 奈良中心市街地来訪前後の立寄り地

奈良中心市街地へ来訪する前・後に立寄った（立寄る）場所をみる。

1.6.1 奈良中心市街地来訪前の立寄り地

- 約 8 割は自宅からの直接来訪である。
- 奈良中心市街地来訪前に立寄った先としては京都市、大阪市、その他大阪府の順に多くなっている。

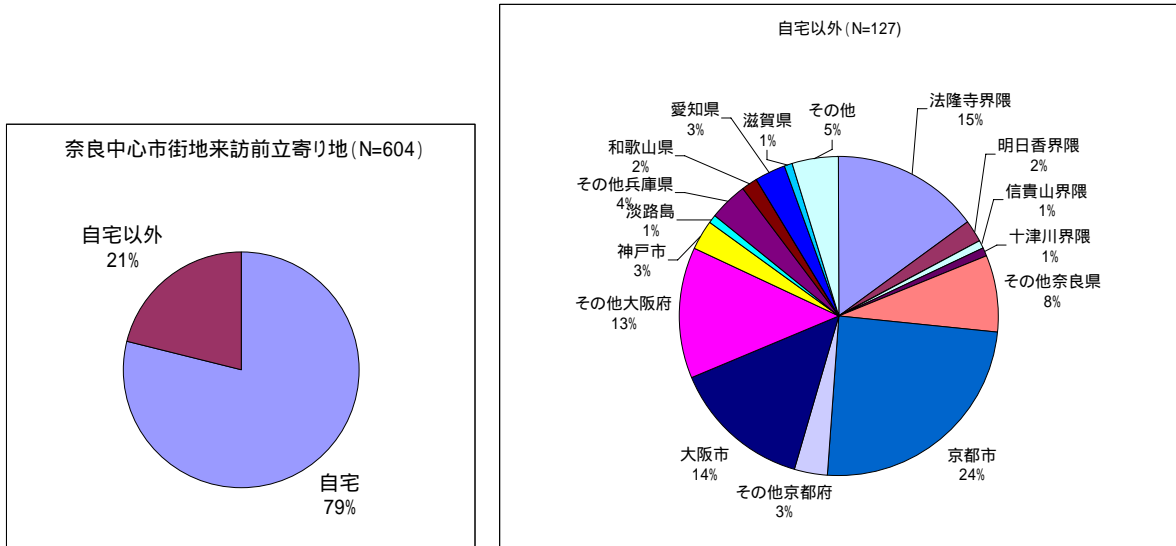


図 1.12 奈良中心市街地来訪前の立寄り地

1.6.2 奈良中心市街地来訪後の立寄り地

- 約 6 割は自宅へ直帰している。
- 奈良中心市街地来訪後に立寄った先としては、京都市、その他奈良県、大阪市の順に多くなっている。

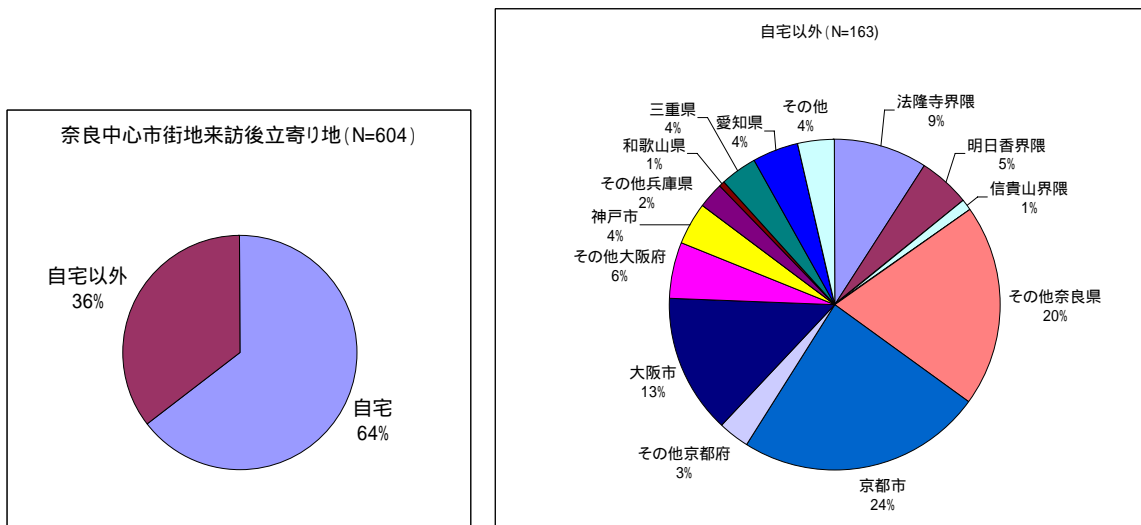


図 1.13 奈良中心市街地来訪後の立寄り地

2 奈良中心市街地における周遊状況

2.1 周遊ゾーン数

図 2.2 に示す奈良中心市街地の 7 ゾーンのうちいくつかのゾーンを訪れたかを見る。

- 約 6 割は周遊ゾーン数が 2 ゾーン以下である。

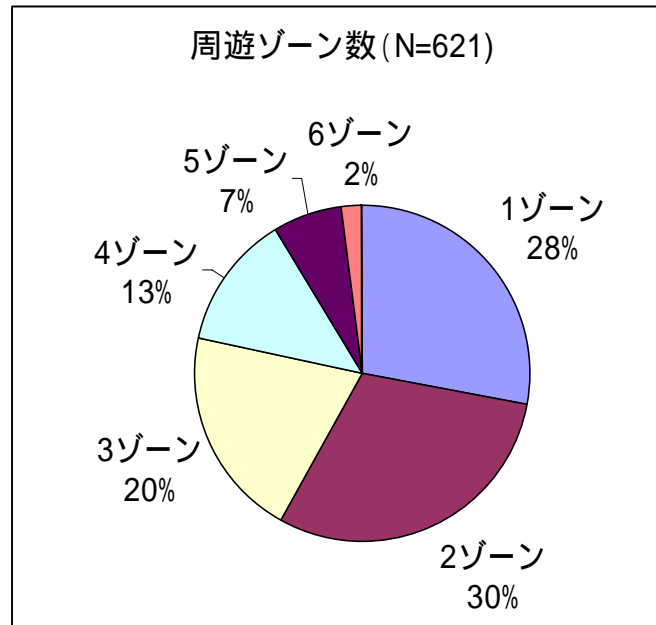


図 2.1 奈良中心市街地の周遊ゾーン数



図 2.2 ゾーン図

2.2 ゾーン別来訪・周遊交通手段

来訪交通手段（始めに訪れたゾーンへの手段）および、周遊交通手段（2番目以降に訪れたゾーンへの手段）をゾーン別にみる。

2.2.1 ゾーン別来訪交通手段

- 奈良公園界限、ならまち界限、平城宮跡界限へは鉄道での来訪が多い。
- 西ノ京へは乗用車での来訪が多い。

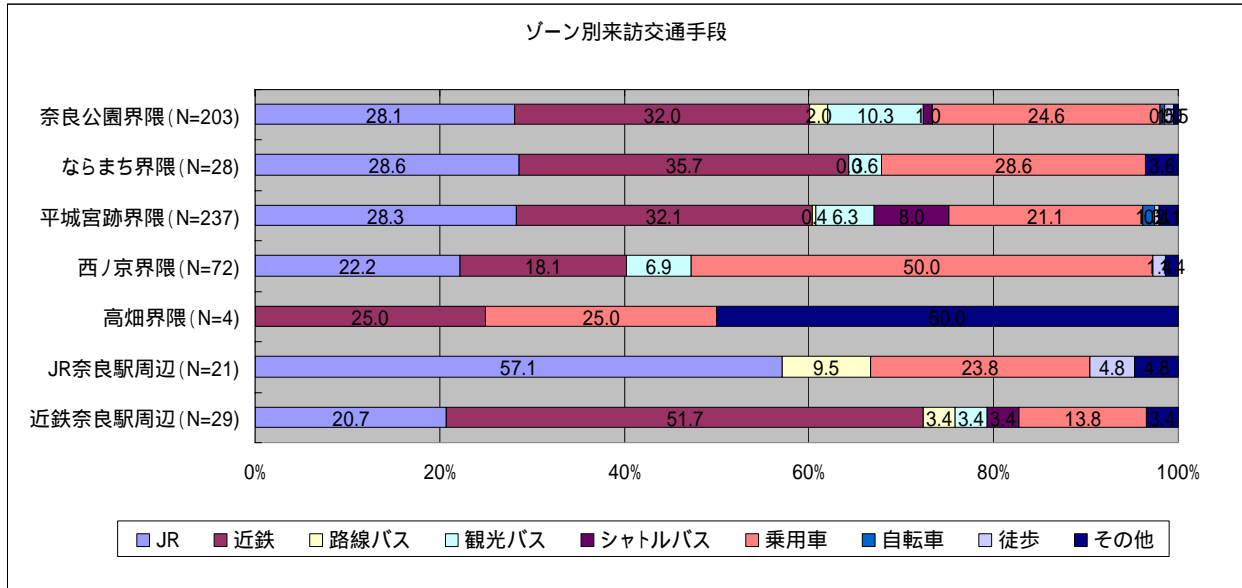


図 2.3 ゾーン別来訪交通手段

2.2.2 ゾーン別周遊交通手段

- 平城宮跡界限や西ノ京界限への徒歩での周遊は行われにくい傾向がある。
- 平城宮跡界限は観光バスで訪れる割合が他のゾーンに比べて高い。

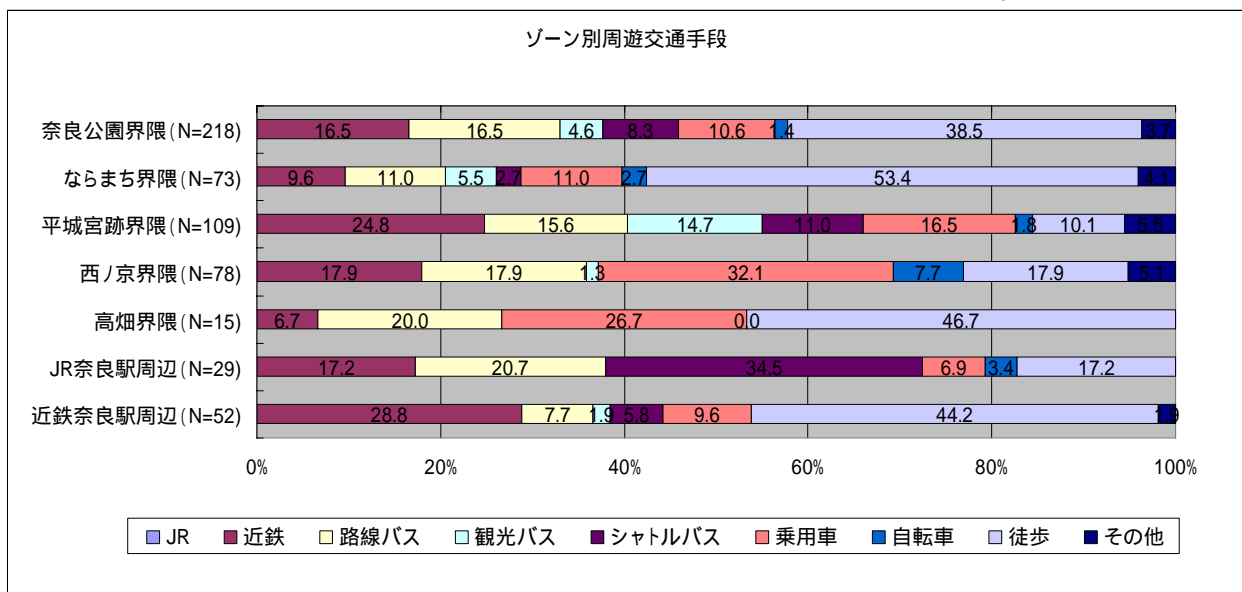


図 2.4 ゾーン別周遊交通手段

2.3 ゾーン別滞在時間

各ゾーンでの滞在時間をみる。

- どのゾーンも滞在時間が2時間未満の割合が最も高くなっているが、平城宮跡界隈の滞在時間のみ2~4時間の割合が最も高くなっている。

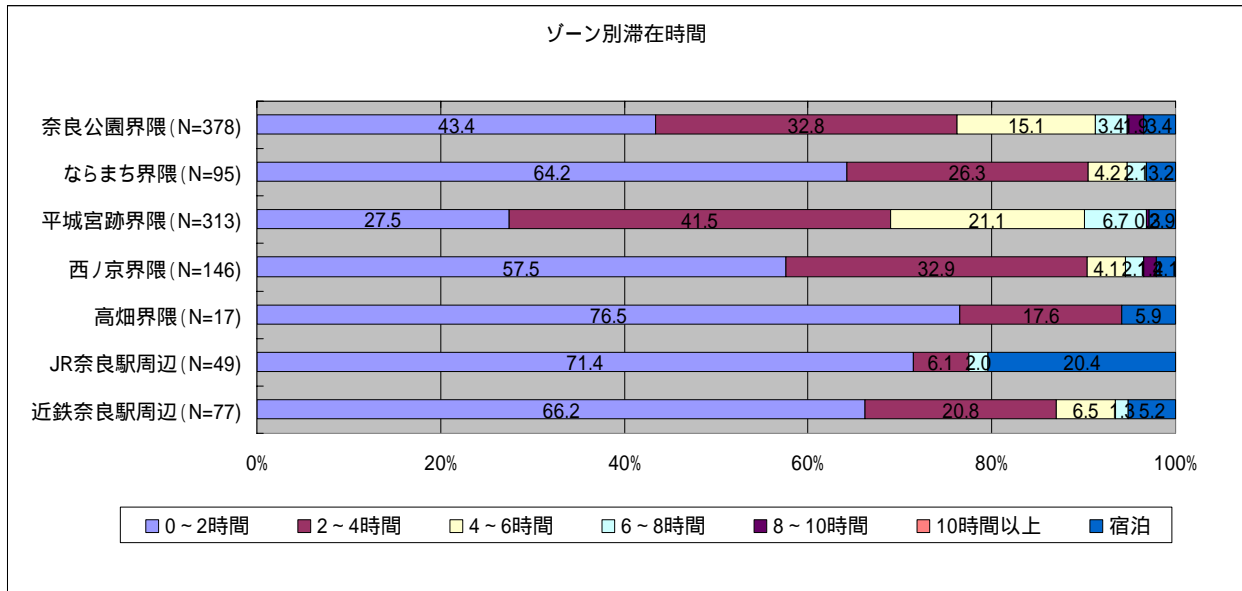


図 2.5 ゾーン別滞在時間

2.4 ゾーン別消費行動

2.4.1 ゾーン別消費額

各ゾーンでの消費額をみる。

- 高畑界隈での消費は少ない傾向が見られるが、他のゾーンに大きな違いは見られない。

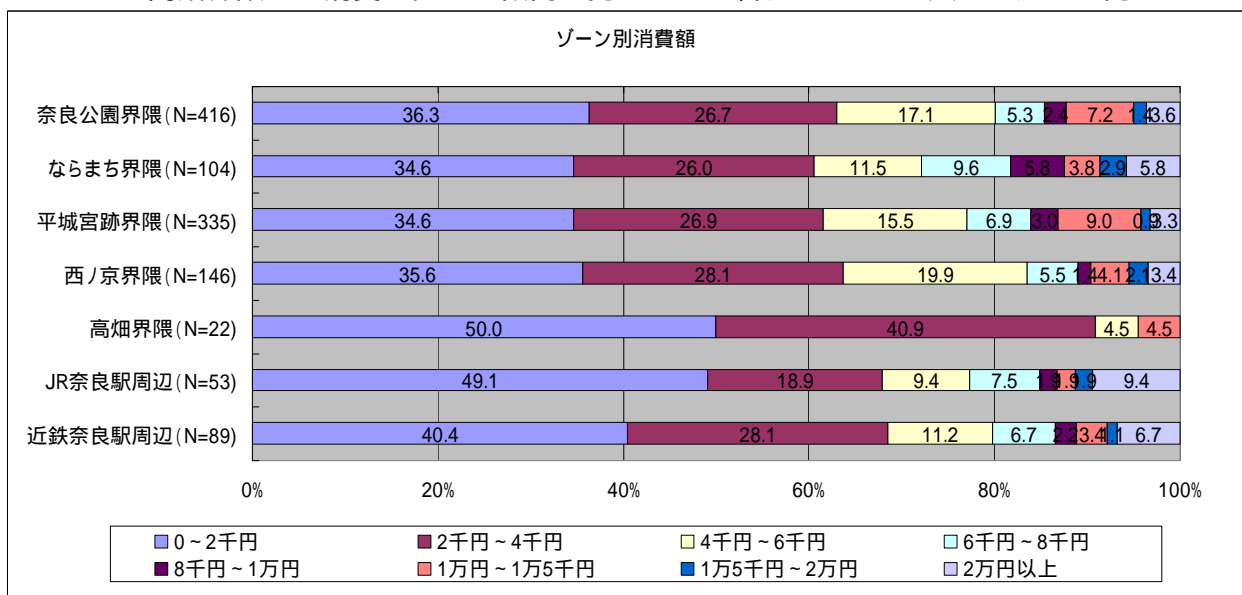


図 2.6 ゾーン別消費額

2.4.2 ゾーン別消費目的

各ゾーンでの消費目的をみる。

- 奈良公園界限では拝観・入場料のための消費が最も多い。
- 平城宮跡界限では飲食のための消費が最も多い。

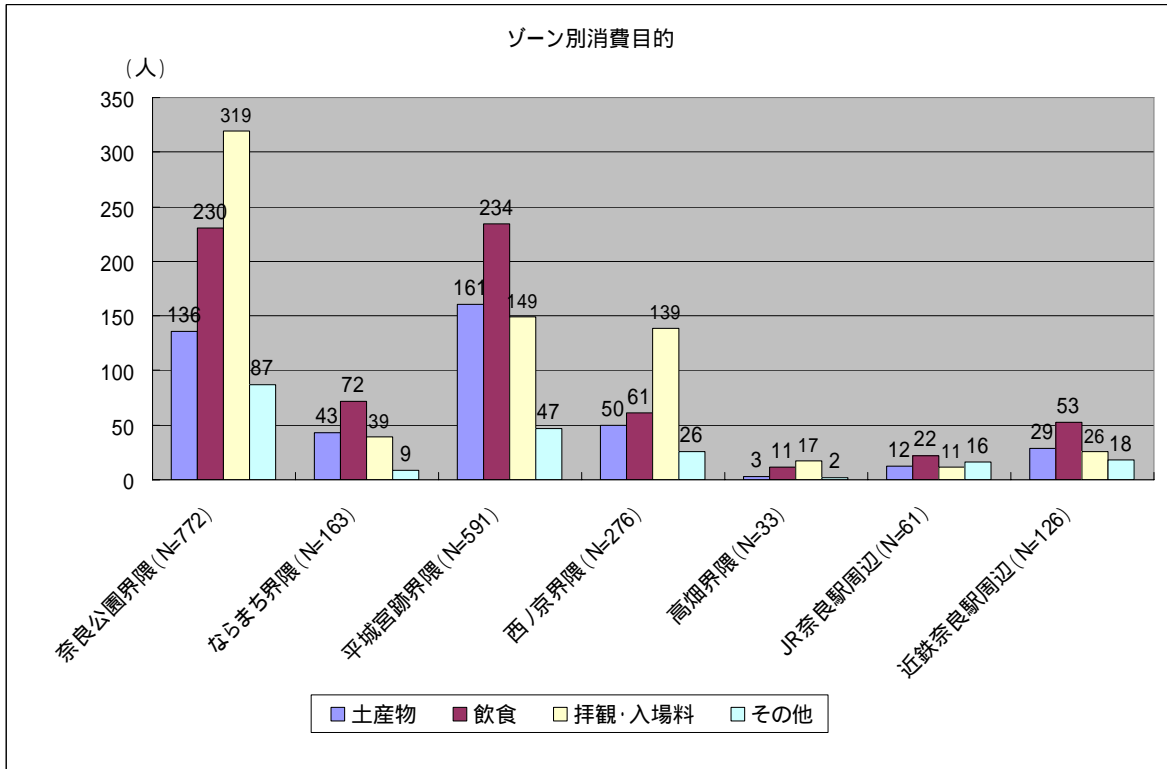


図 2.7 ゾーン別消費目的

2.5 周遊行程

観光客の周遊パターン（ゾーン間の移動）をみる。

- 平城宮跡界隈のみ、奈良公園界隈のみ、もしくはその2ゾーンの観光客で約半数を占めている。

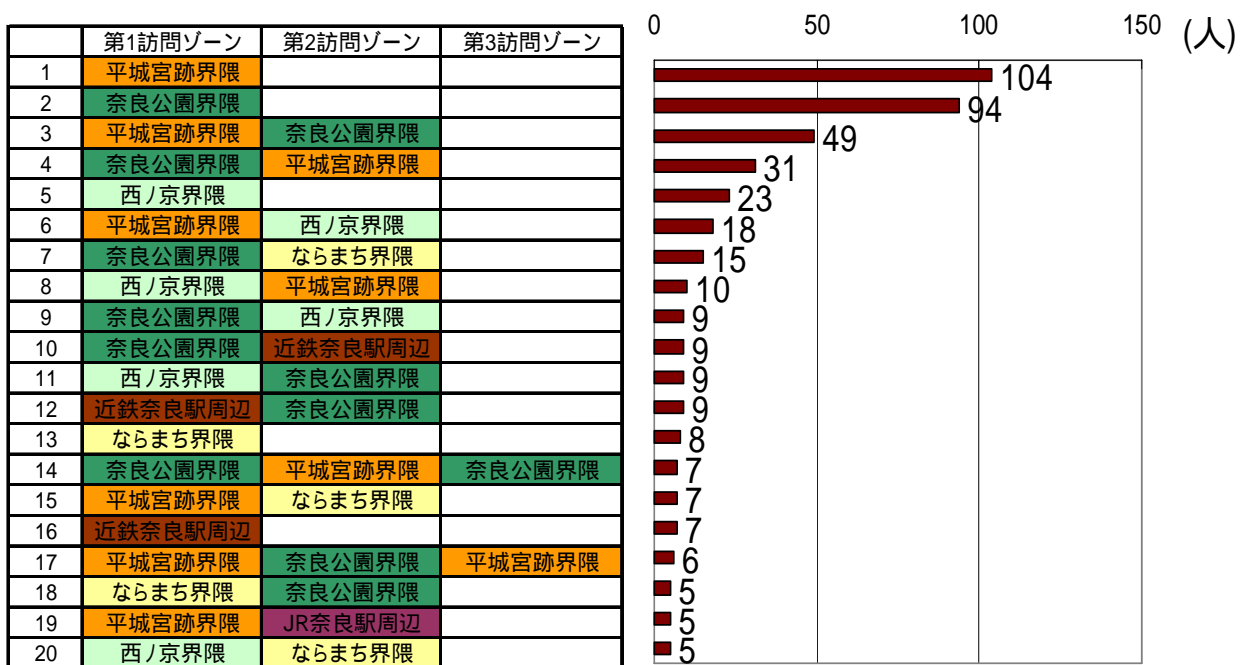


図 2.8 奈良中心市街地周遊パターンとそのパターンの観光客数(上位 20 パターン)

2.6 ゾーン間流動観光客数

ゾーン間の流動観光客数（あるゾーンからあるゾーンへ移動した人数）をみる。

- 奈良公園界限 - 平城宮跡間の移動が最も多い。

表 2.1 ゾーン OD 表(人数)

発ゾーン	着ゾーン							
	奈良公園界限	ならまち界限	平城宮跡界限	西ノ京界限	高畑界限	JR奈良駅周辺	近鉄奈良駅周辺	計
奈良公園界限	94	40	69	24	8	14	24	273
ならまち界限	27	6	7	5	3	4	14	66
平城宮跡界限	102	15	15	37	3	15	13	200
西ノ京界限	31	11	30	18	1	4	4	99
高畑界限	5	6	2	1	1	0	2	17
JR奈良駅周辺	18	3	6	6	2	1	2	38
近鉄奈良駅周辺	32	5	8	2	1	3	5	56
計	309	86	137	93	19	41	64	749

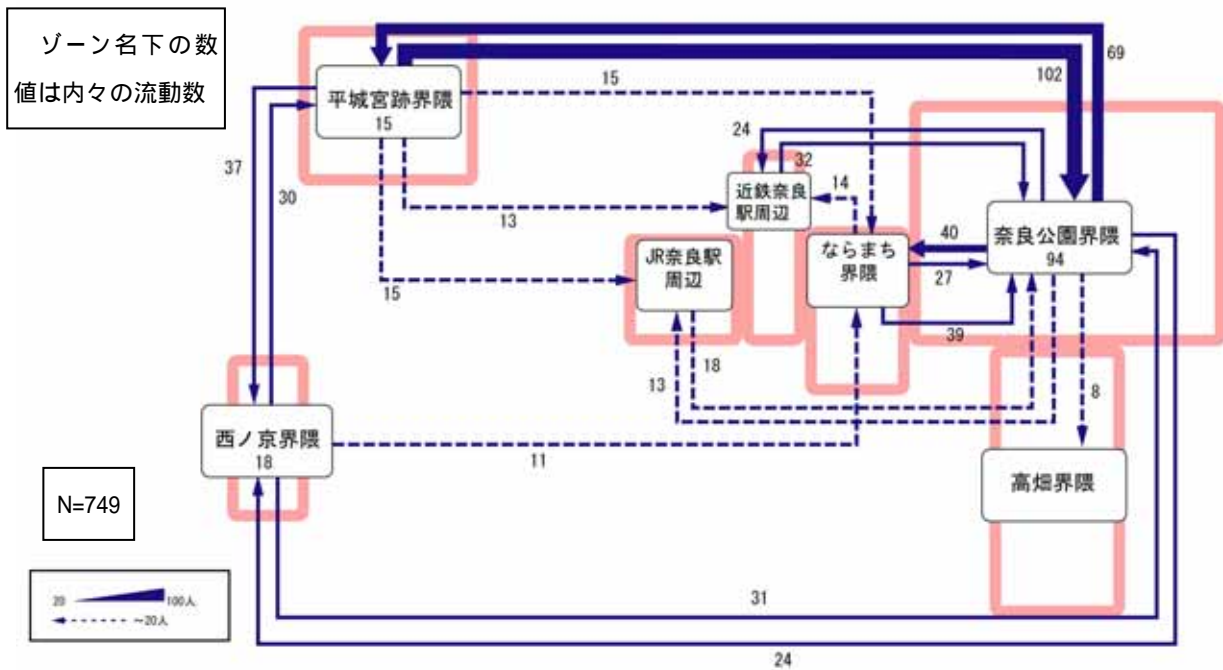


図 2.9 全流動観光客数

2.7 ゾーン間別交通手段

移動交通手段をゾーン間別にみる。

2.7.1 奈良公園界限発

- 平城宮跡界限へ観光バスでの移動、西ノ京界限へ乗用車での移動割合が高くなっている。

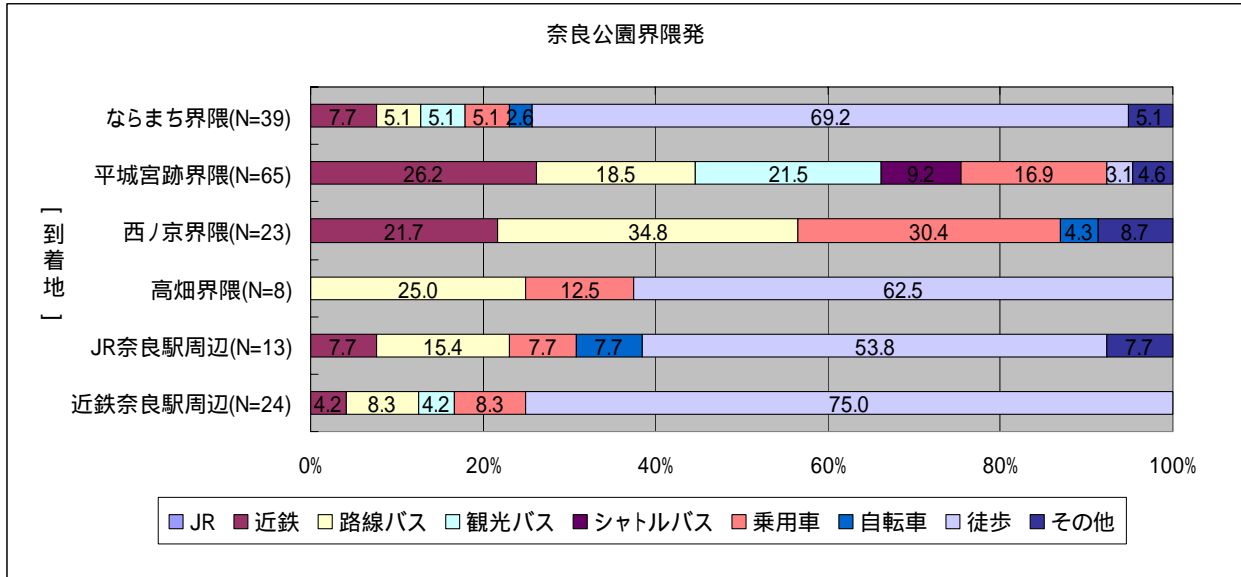


図 2.10 奈良公園界限発の交通手段

2.7.2 ならまち界限発

- 奈良公園界限や近鉄奈良駅周辺の隣接ゾーンへの徒歩での移動が多い。

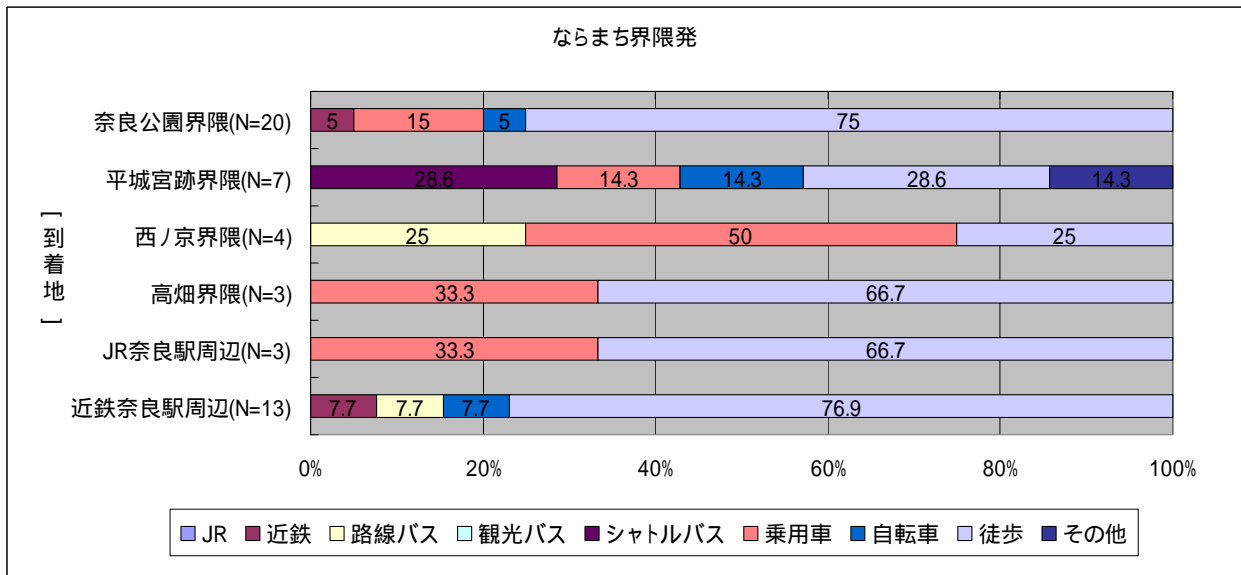


図 2.11 ならまち界限発の交通手段

2.7.3 平城宮跡界限発

- 他のゾーンと比べてシャトルバスの利用割合が高い。

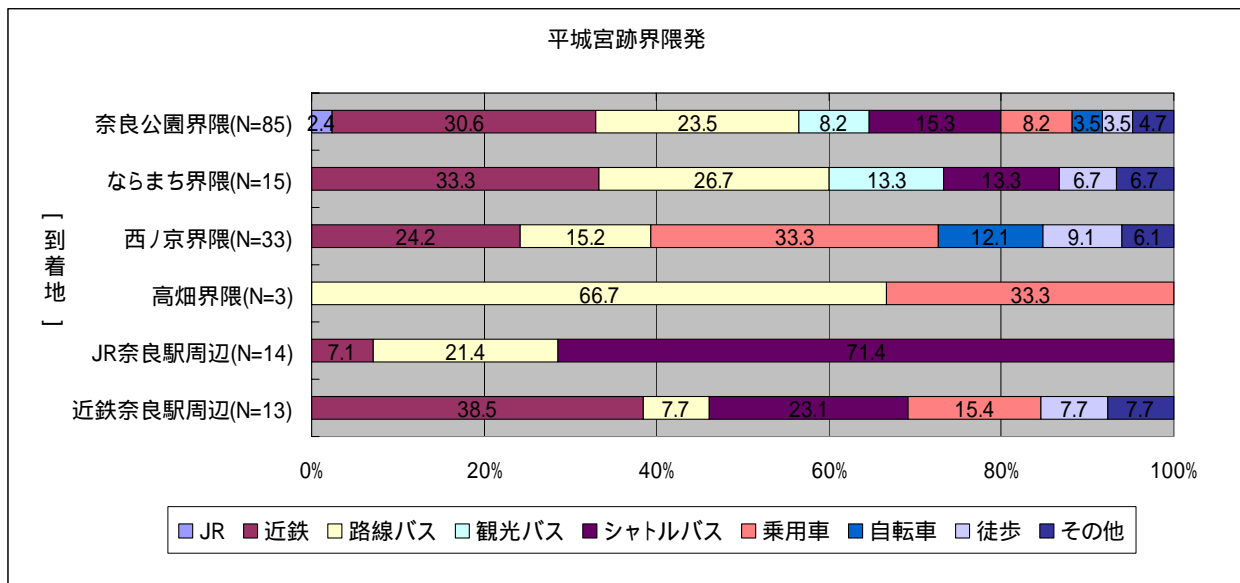


図 2.12 平城宮跡界限発の交通手段

2.7.4 西ノ京界限発

- どのゾーンに対してもマストラ・乗用車での移動が多い。

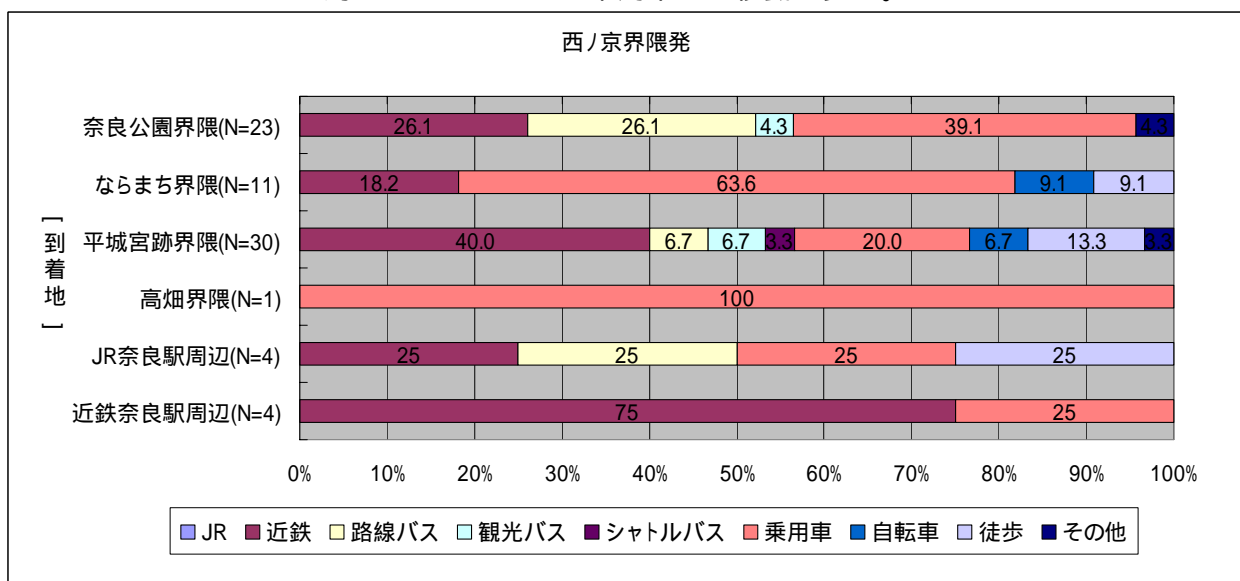


図 2.13 西ノ京界限発の交通手段

2.7.5 高畑界限発

- 高畑への移動そのものが少ない。

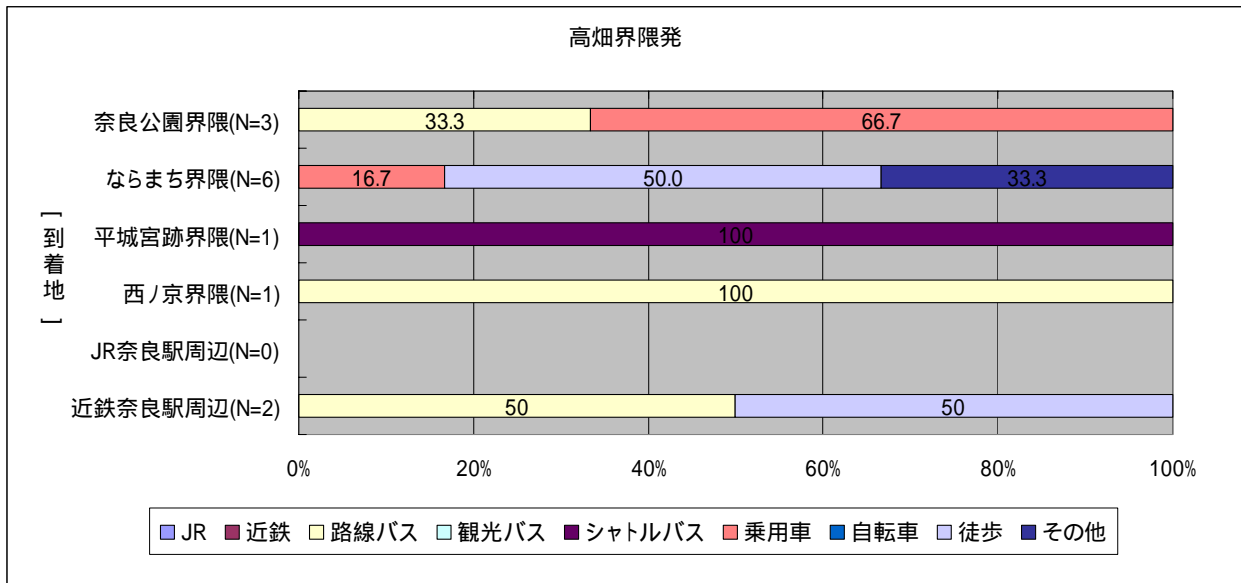


図 2.14 高畑界限発の交通手段

2.7.6 JR 奈良駅周辺発

- 奈良公園界限への移動が最も多い。

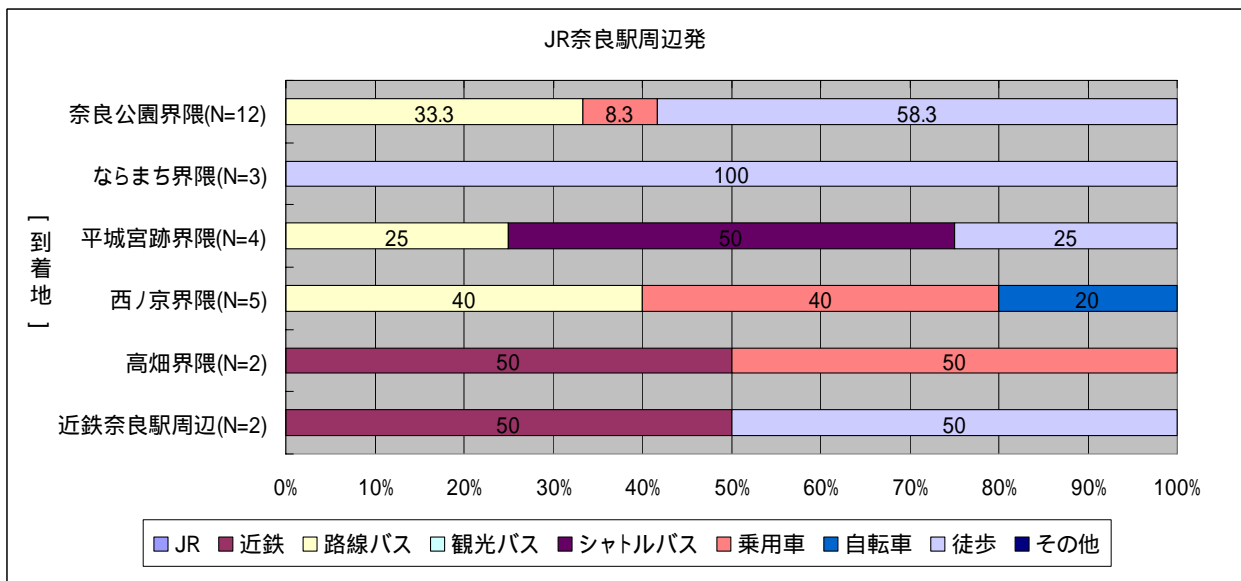


図 2.15 JR 奈良駅周辺発の交通手段

2.7.7 近鉄奈良駅周辺発

- 奈良公園界限への移動が最も多い。
- 近鉄を利用する移動が多い。

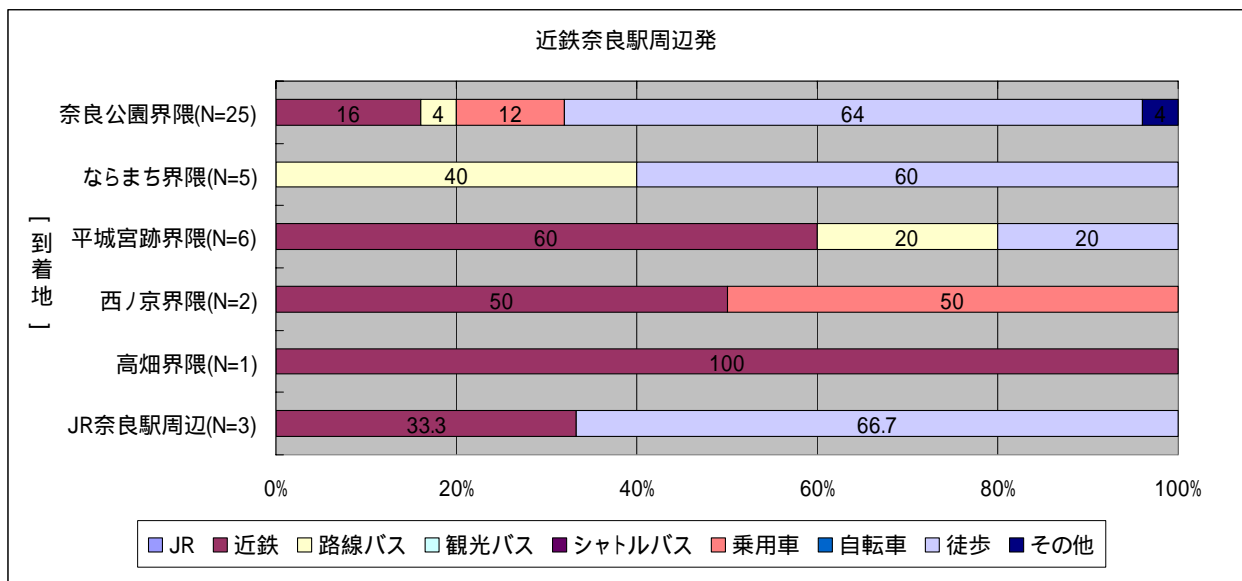


図 2.16 近鉄奈良駅周辺発の交通手段

3 奈良中心市街地の評価

3.1 「総合」期待度

- 奈良公園界隈の期待度が最も高い。

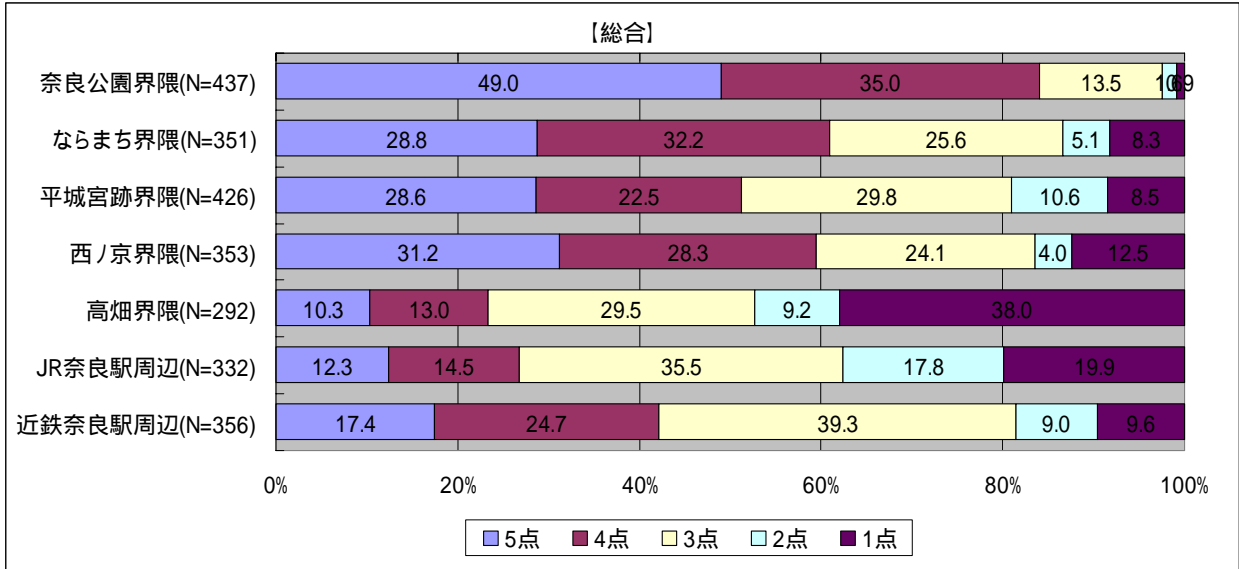


図 3.1 ゾーン別総合期待度

3.2 「食べる」ことへの期待度

- 全体的に期待度が低い。
- ならまち、駅周辺での期待度が比較的高い。

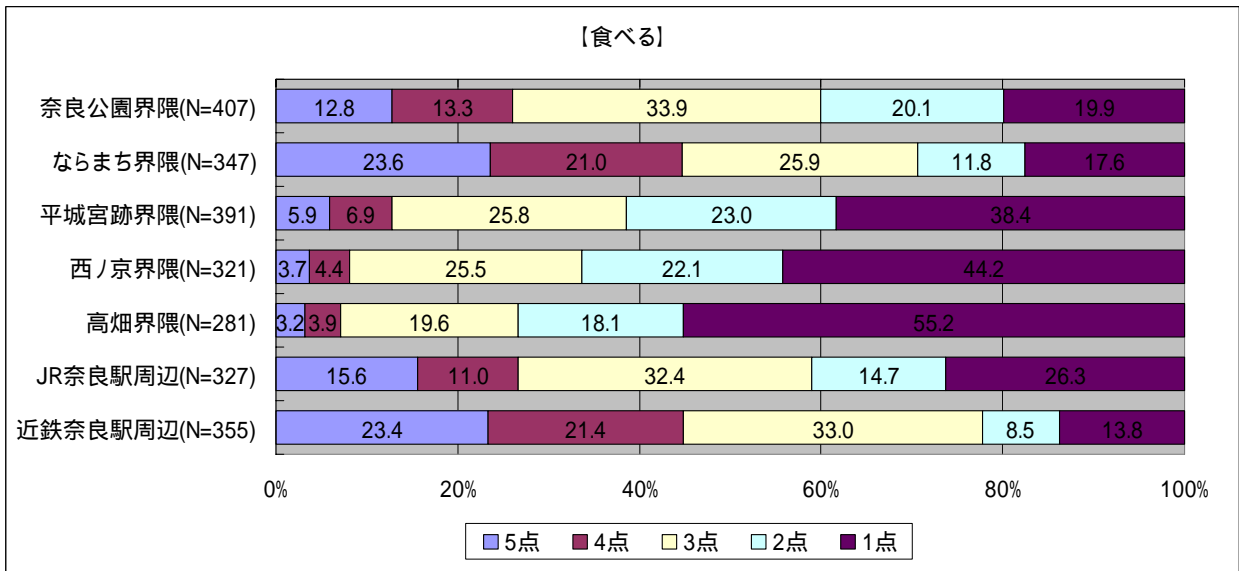


図 3.2 ゾーン別食べる期待度

3.3 「買う(土産物など)」ことへの期待度

- 食べることへの期待度と同様の期待度となっている。

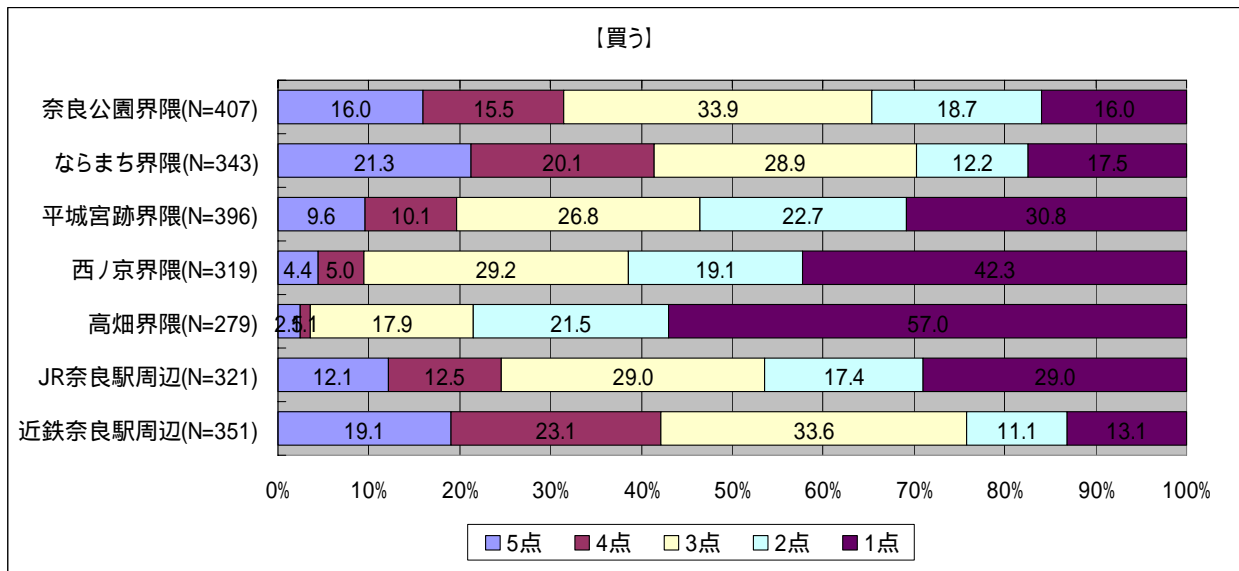


図 3.3 ゾーン別買う期待度

3.4 「観る(寺社・仏閣・景観)」ことへの期待度

- 奈良公園界限の期待度が非常に高い。
- 西ノ京、平城宮跡、ならまち界限も4点以上の割合が5割前後である。

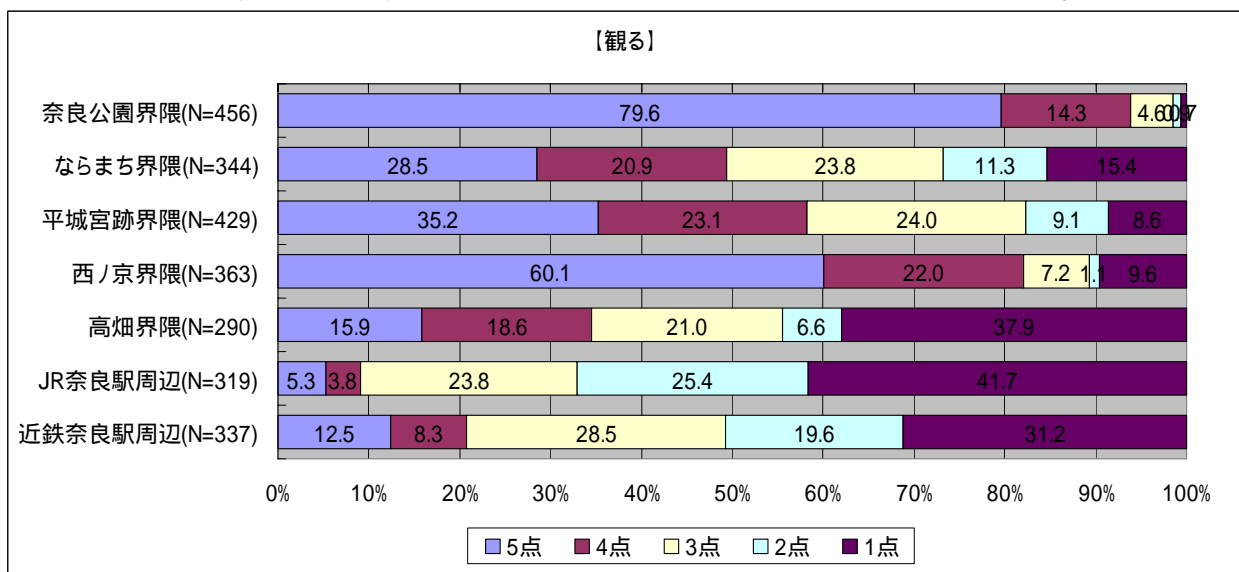


図 3.4 ゾーン別観る期待度

4 周遊観光施策に対する意向

周遊観光に関する以下の二つの施策を行った場合に、周遊地数、滞在時間、奈良までの来訪交通の変化状況を見る。

【周遊バス】市街地内の観光拠点・駅等を連絡（15分間隔、200円/回で運行）

【路線フリー券】市街地内の路線バス乗り放題券の販売（500円/日）

4.1 周遊地数の変化

- フリー券、周遊バスともに半数以上が周遊地数は増加すると答えている。
- フリー券の方が変化する割合が高い。

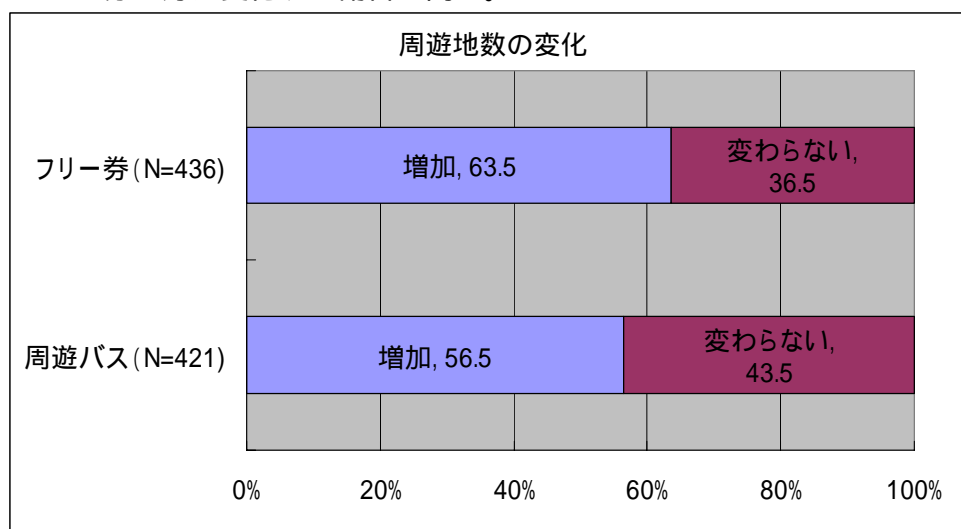


図 4.1 周遊地数の変化

4.2 滞在時間の変化

- フリー券の方が変化する割合が高い。

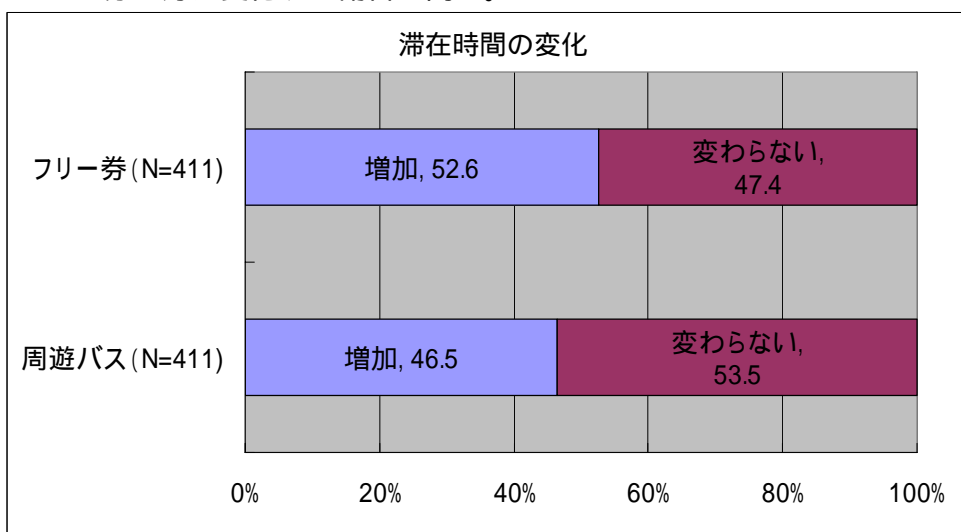


図 4.2 滞在時間の変化

4.3 来訪手段の変化

- フリー券、周遊バスともに約 8 割が手段変更を行わないと答えている。
- フリー券の方が変化する割合が高い。

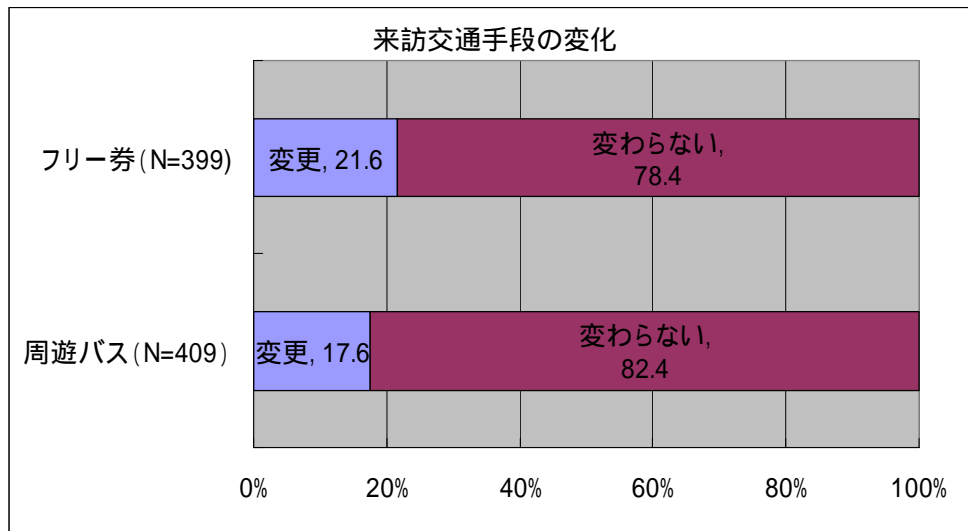


図 4.3 来訪手段の変化

5 観光バスの状況

観光バスドライバーヒアリング調査の結果より、観光バスに関する集計を行う。

5.1 調査・バス・観光客等の属性

5.1.1 調査場所

- 奈良公園界限や平城宮跡界限など、奈良中心市街地内のすべての観光バス用駐車場で満遍なくヒアリング調査を行っている。

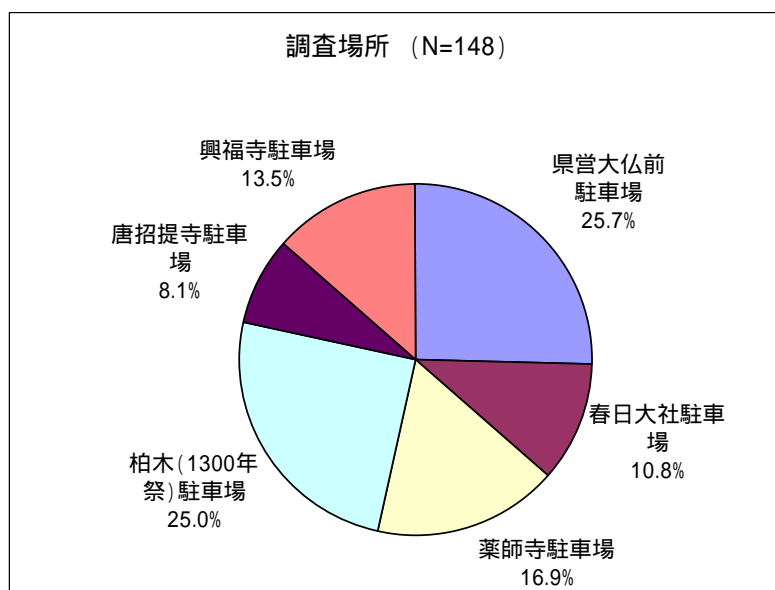


図 5.1 アンケート調査場所

5.1.2 バスの出発地

- 大阪、奈良発で半数を占めている。
- 近畿、中部地方発で9割を占めている。

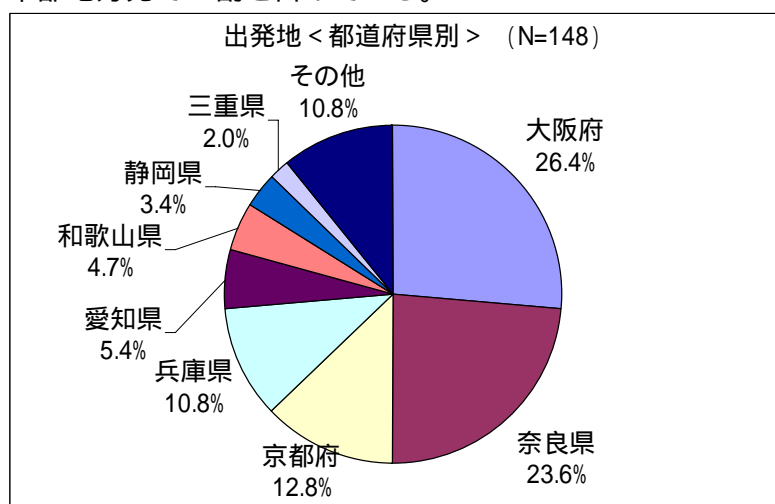


図 5.2 都道府県別出発地

5.1.3 バス会社名

- 多くのバス会社の観光バスが訪れている。

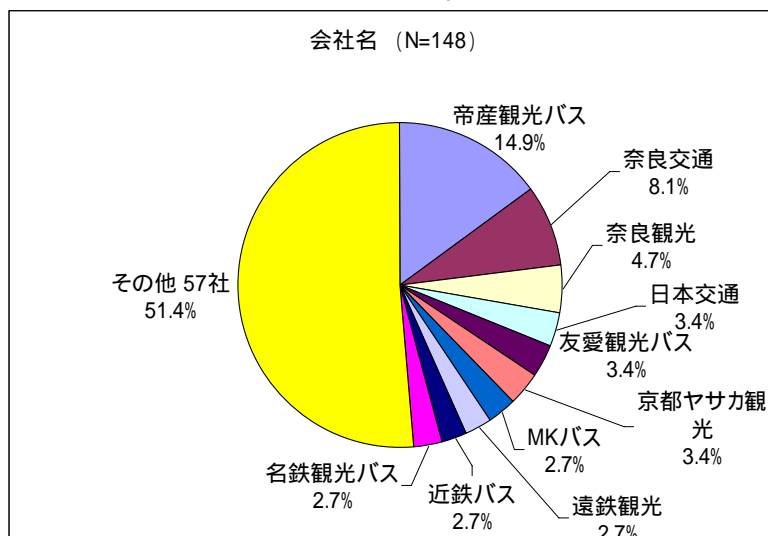


図 5.3 観光バス会社名

5.1.4 バスの乗車人数

- 約 6 割は 30 人以上の乗車人数である。

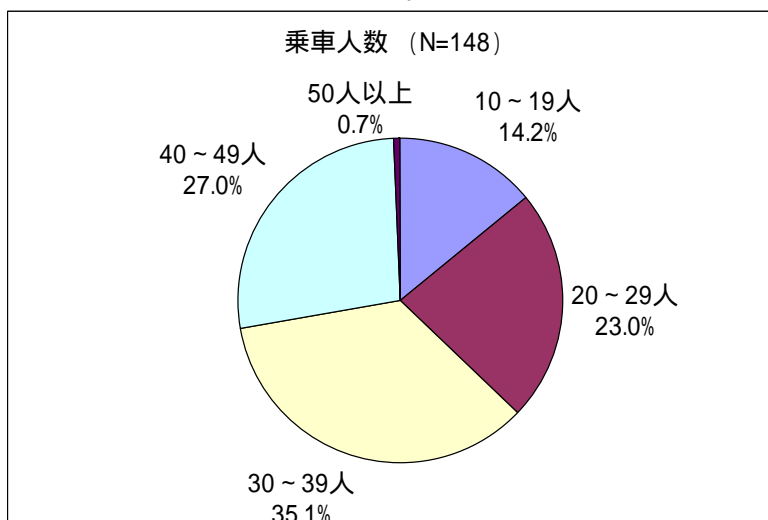


図 5.4 バスの乗車人数

5.1.5 乗車観光客の種類

- 約半数はツアー客、約 35%が修学旅行である。

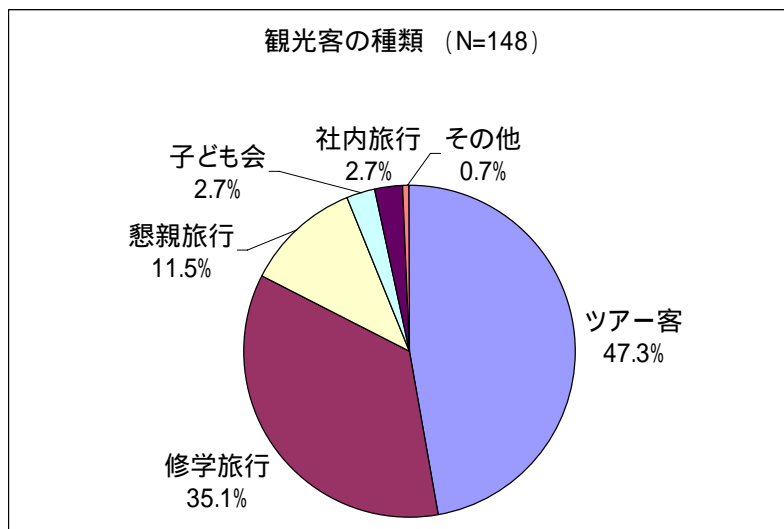


図 5.5 観光客の種類

- 修学旅行のうち 8 割以上が中学校の修学旅行である。

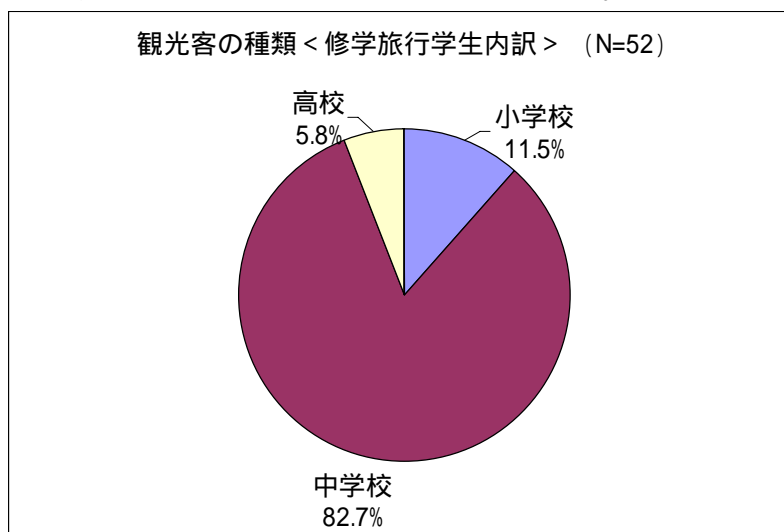


図 5.6 修学旅行の内訳

5.2 奈良中心市街地来訪前の行程

5.2.1 奈良中心市街地来訪前の場所

- 約4割は集合後、直接奈良中心市街地へ来訪している。
- 約4割は奈良中心市街地来訪前に京都・その他奈良県へ立寄っている。

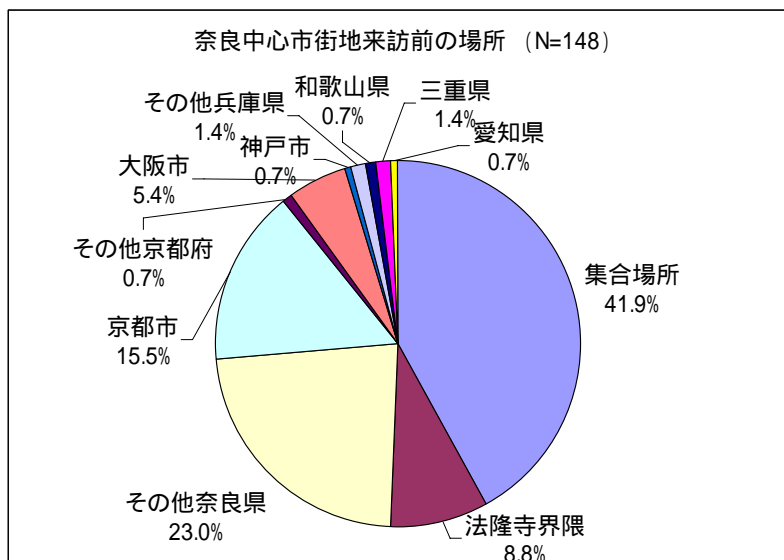


図 5.7 奈良中心市街地来訪前の立寄り場所

- 集合場所から直接奈良を訪れるバスは、近畿圏発が多い。

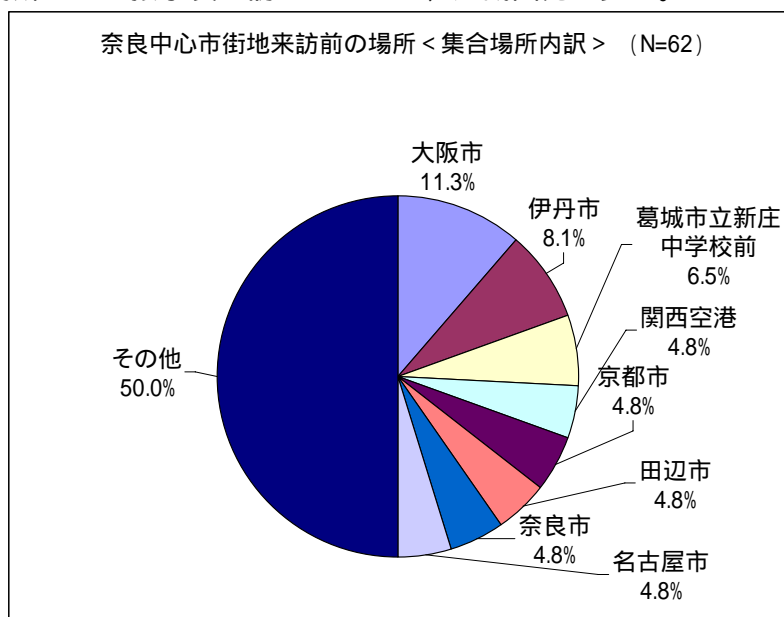


図 5.8 集合場所の内訳

5.2.2 奈良中心市街地までの経路

- 高速非利用バスも3割以上いる。

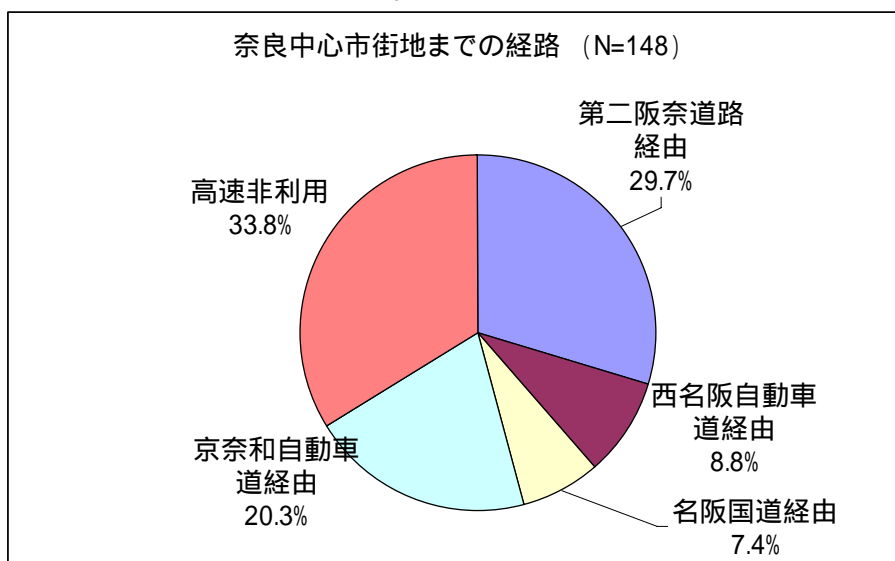


図 5.9 奈良中心市街地までの経路

- 半数近くは第二阪奈道路宝来 IC を利用している。

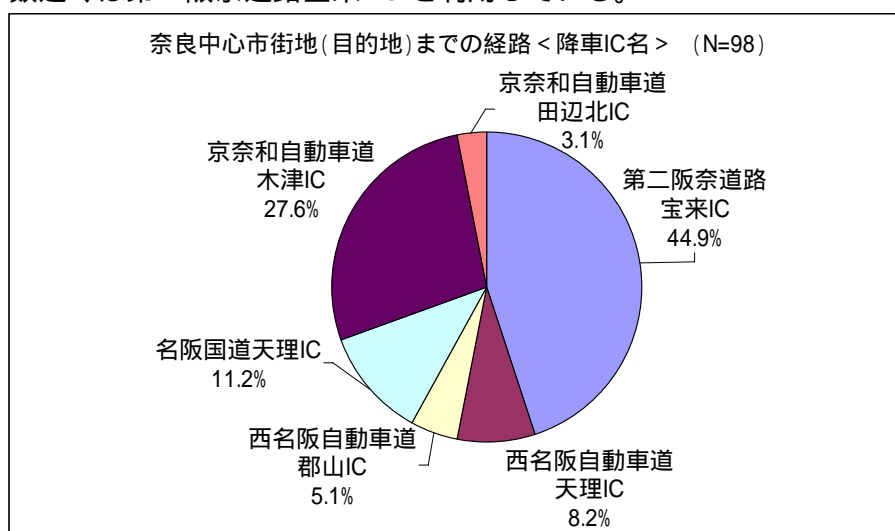


図 5.10 降車 IC の内訳

- 第二阪奈道路宝来 IC 大宮通の経路で訪れるバスが約 28%と最も多く、他の経路はどれも 7%を切っている。

奈良中心市街地(目的地)までの経路<詳細> (N=148)

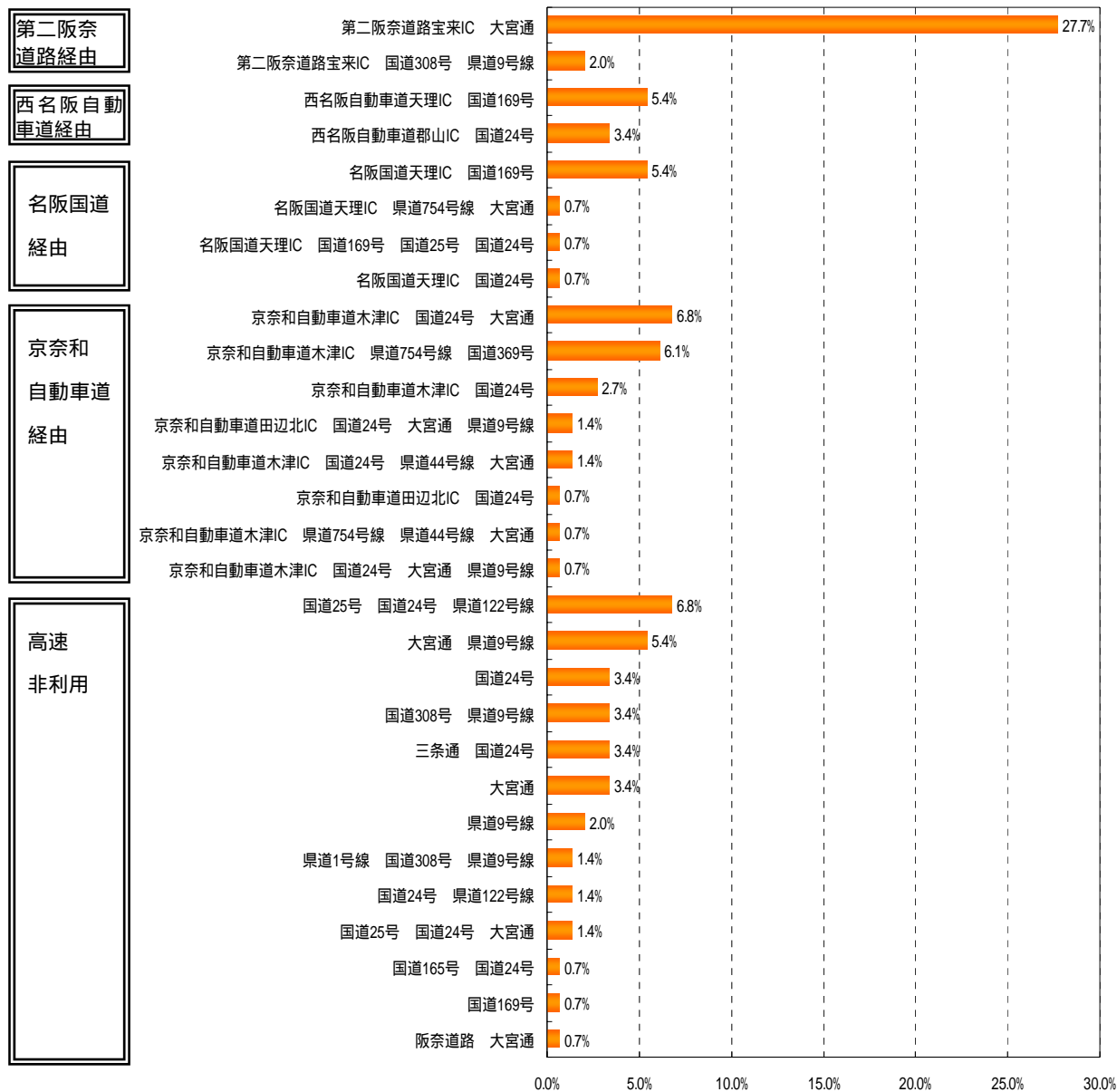


図 5.11 奈良中心市街地までの経路(詳細)

5.2.3 奈良中心市街地までの所要時間

- 名阪国道以外を經由するルートでは、5割以上が2時間以内の所要時間となっている。

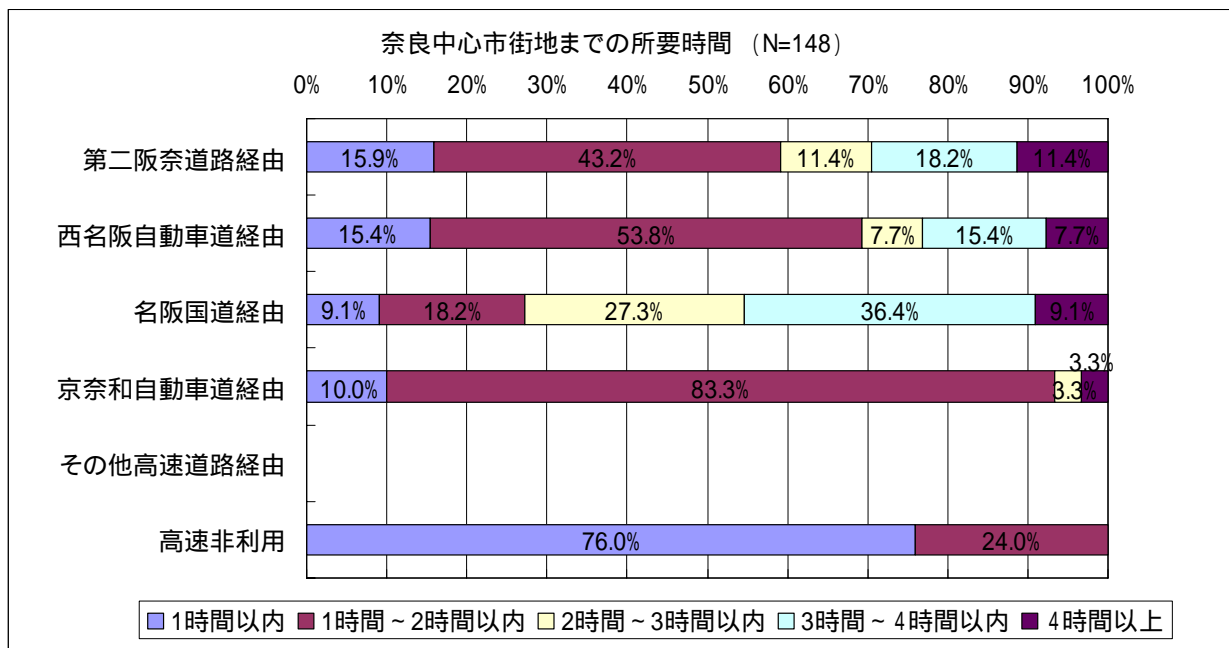


図 5.12 奈良中心市街地までの所要時間

5.2.4 奈良中心市街地内での1つ目の目的地

- 5割以上は始めに奈良公園界隈を訪れている。

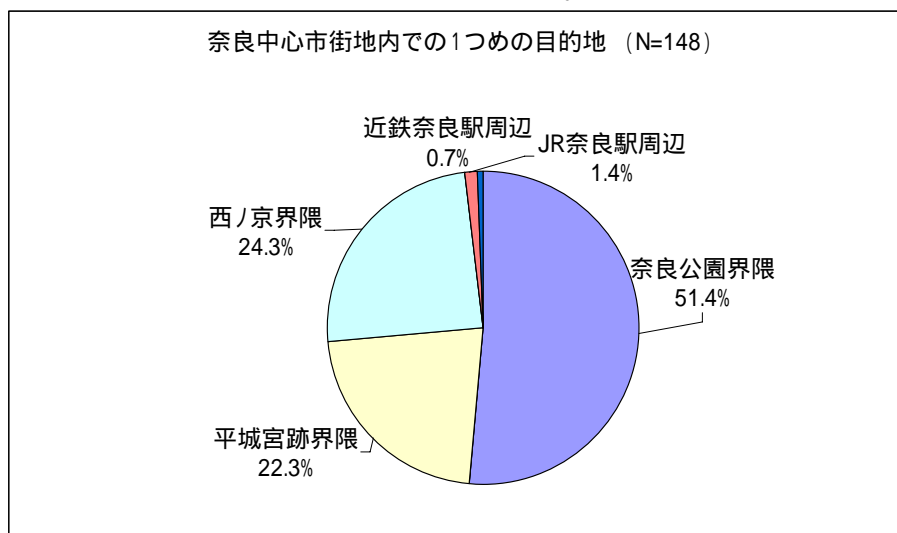


図 5.13 奈良中心市街地内での1つ目の目的地

5.3 奈良中心市街地内での行程

5.3.1 奈良中心市街地内の目的地

- ほぼすべての観光客が奈良公園界隈を訪れている。
- 奈良公園界隈、平城宮跡界隈、西ノ京界隈以外を訪れる人が非常に少ない。

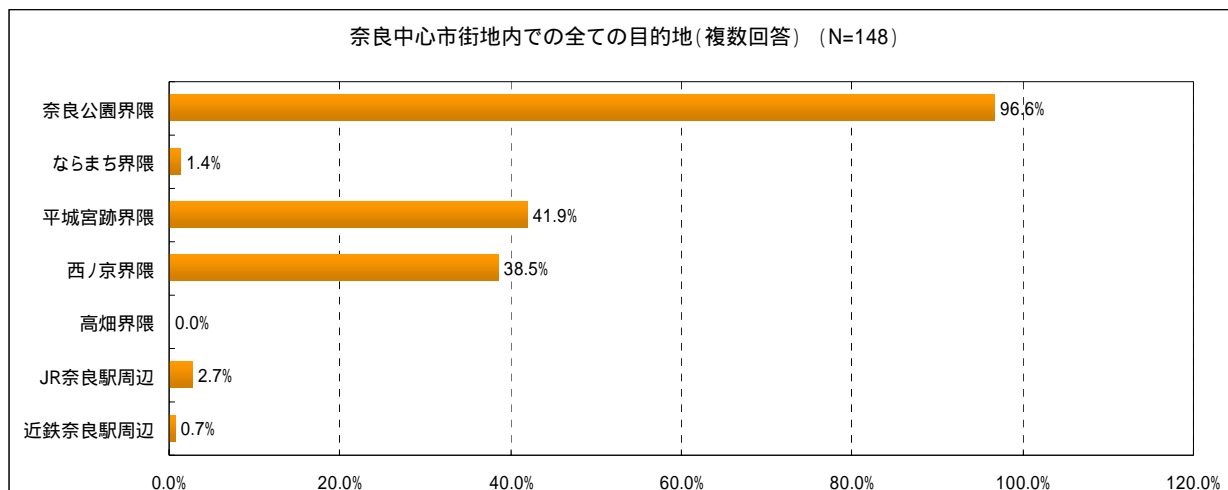


図 5.14 奈良中心市街地内での全ての目的地

5.3.2 ゾーン別滞在時間

- 平城宮跡界隈以外は 7 割以上が滞在時間 2 時間以下である。
- 平城宮跡界隈は 7 割以上が滞在時間 2 時間以上である。

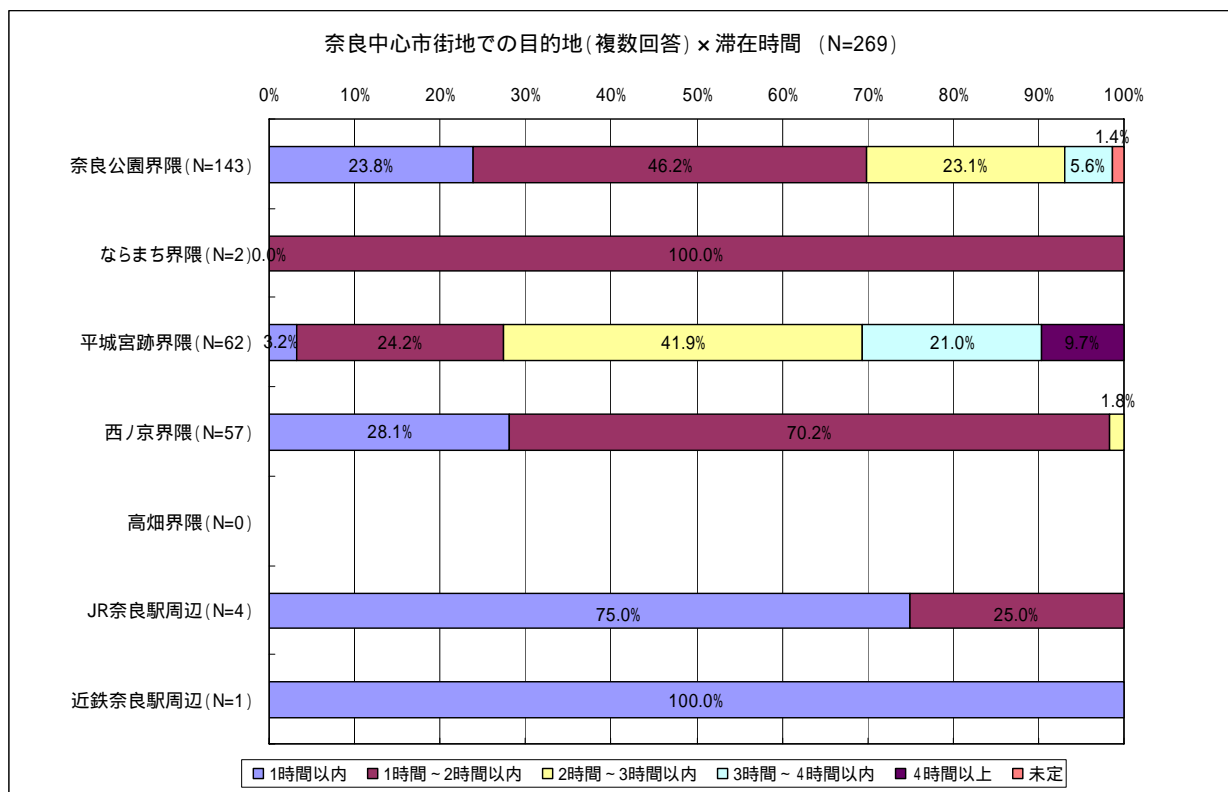


図 5.15 ゾーン別滞在時間

5.3.3 ゾーン別バス乗降場所

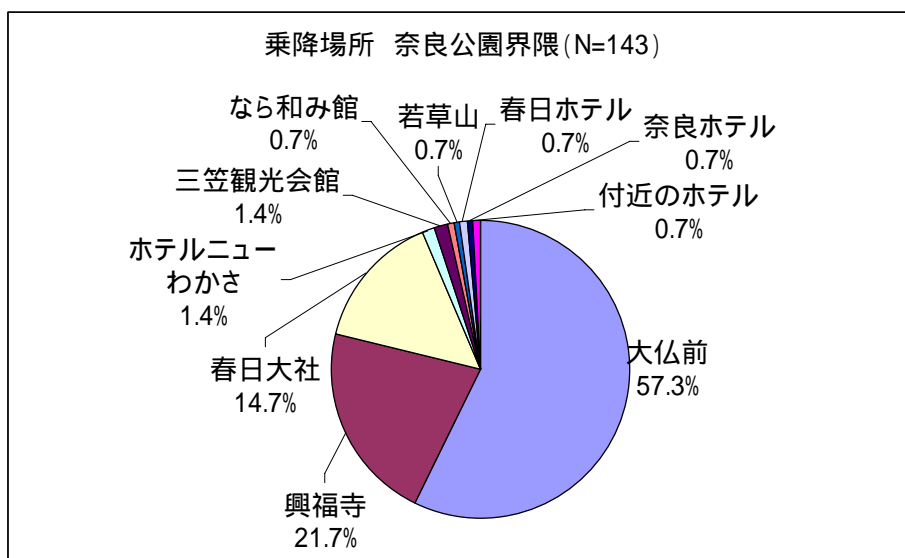


図 5.16 奈良公園界限での乗降場所

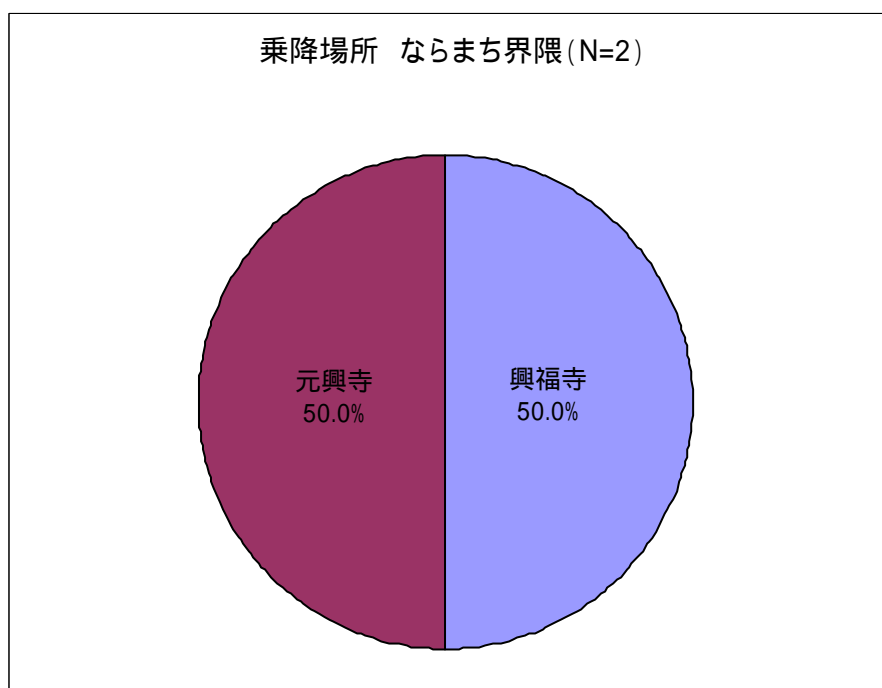


図 5.17 ならまち界限での乗降場所

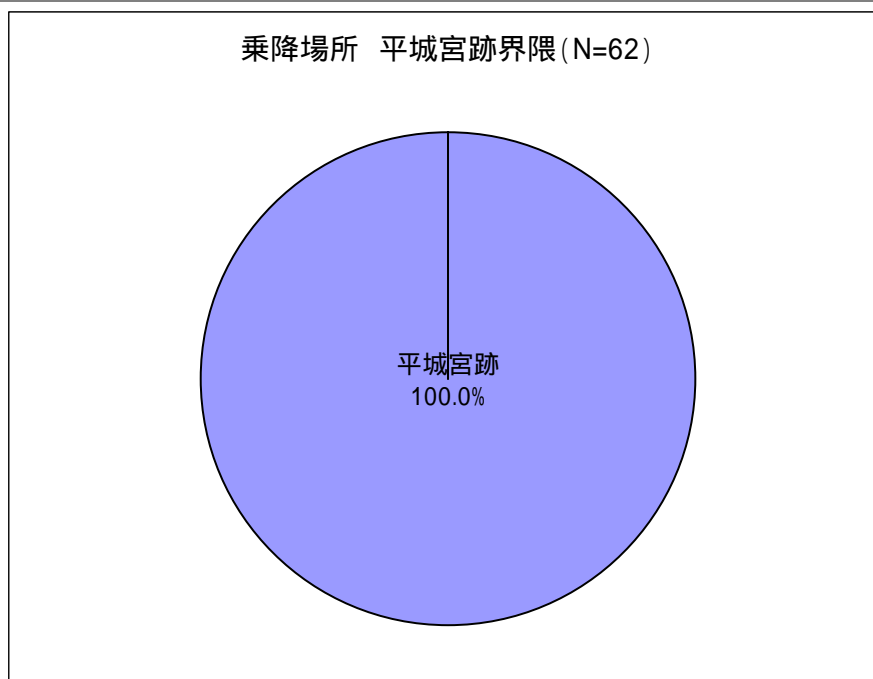


図 5.18 平城宮跡での乗降場所

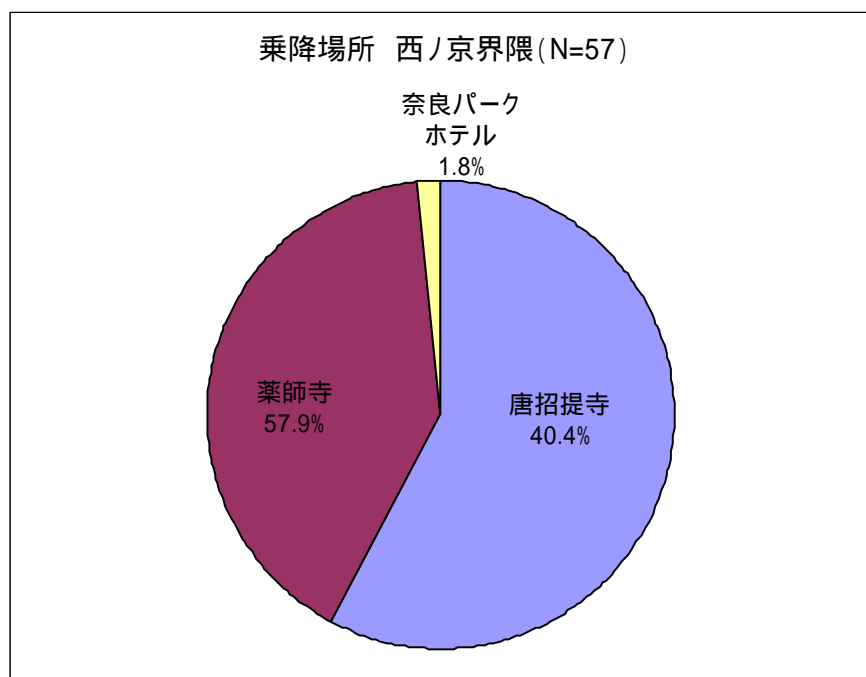


図 5.19 西ノ京界限での乗降場所

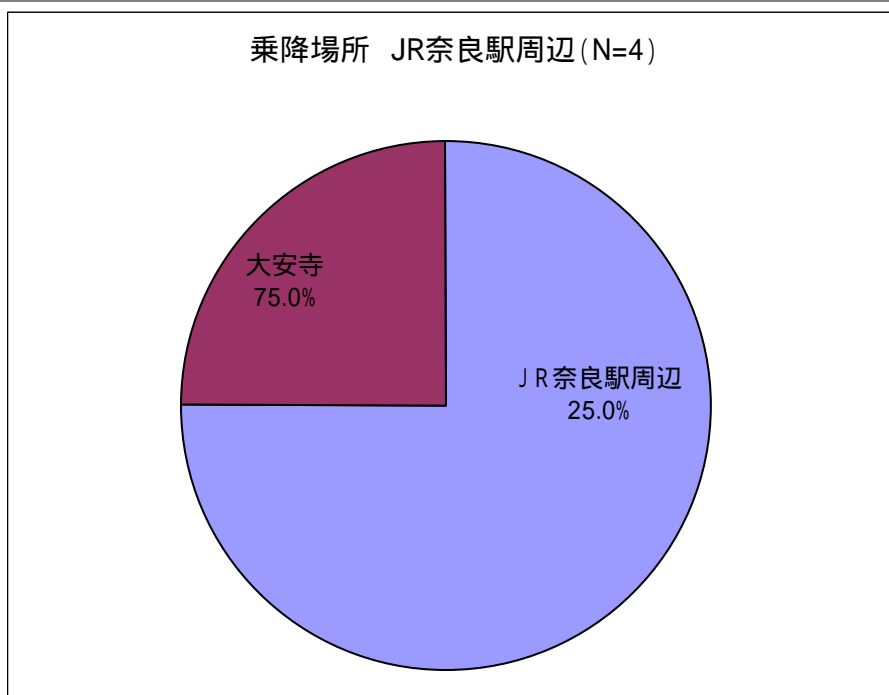


図 5.20 JR 奈良駅周辺での乗降場所

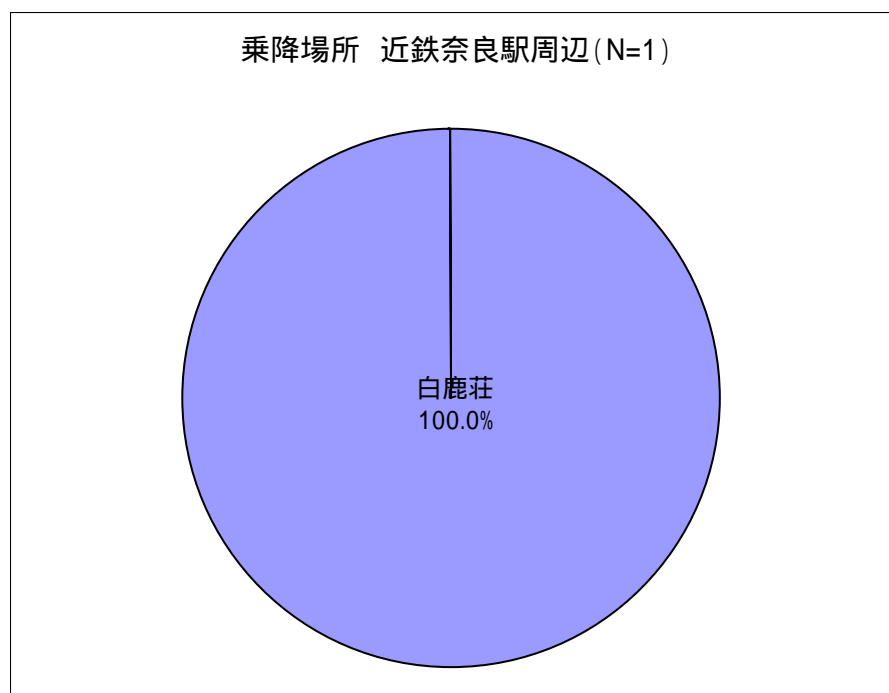


図 5.21 近鉄奈良駅周辺での乗降場所

5.3.4 ゾーン別バス待機場所

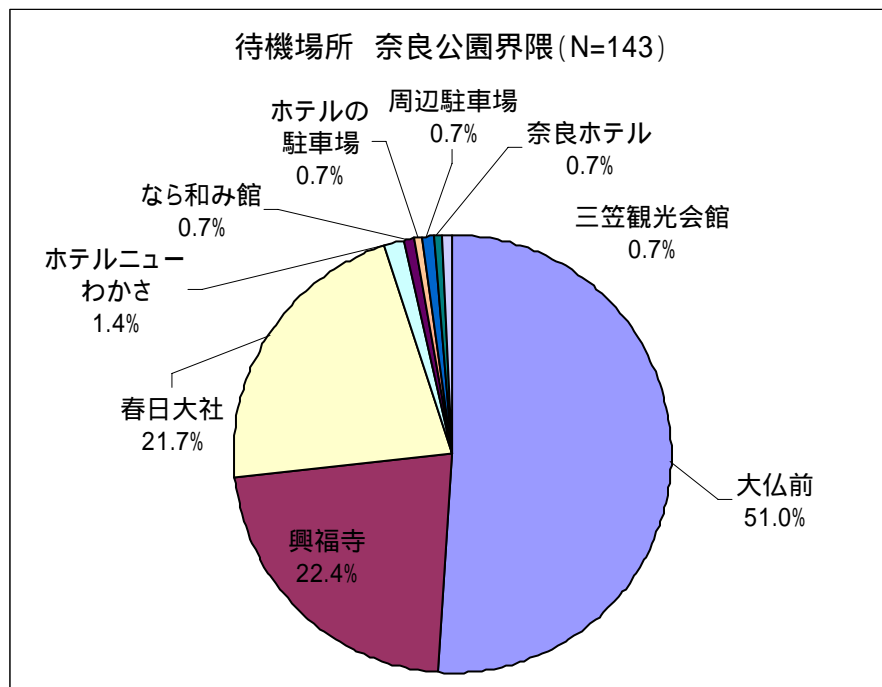


図 5.22 奈良公園界限での待機場所

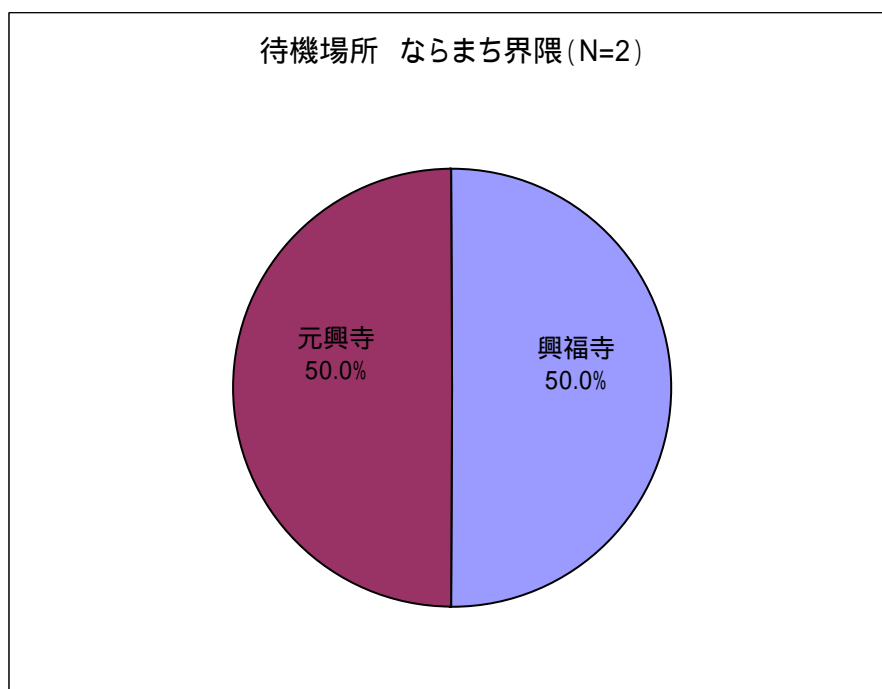


図 5.23 ならまち界限での待機場所

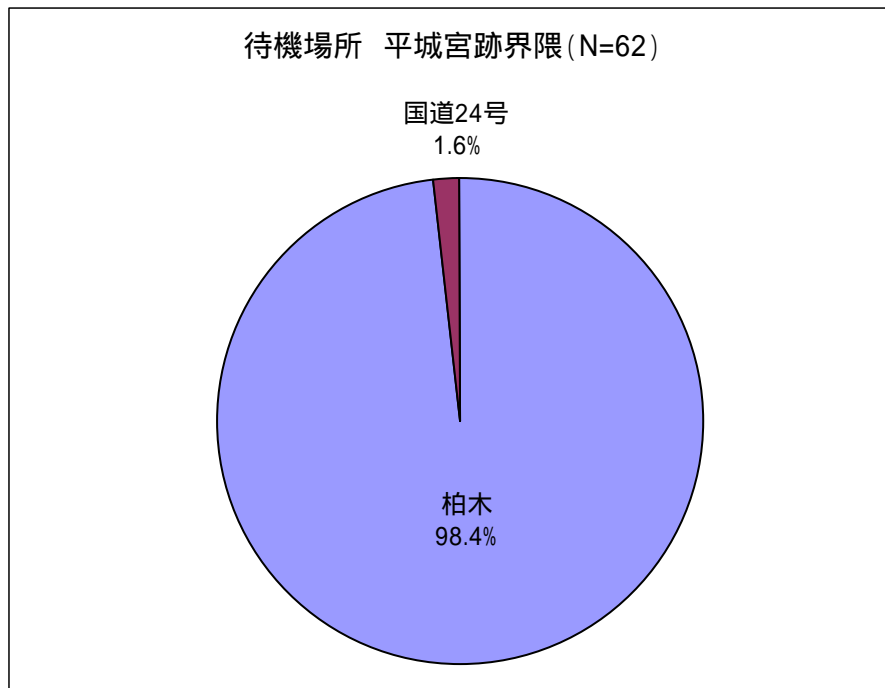


図 5.24 平城宮跡での待機場所

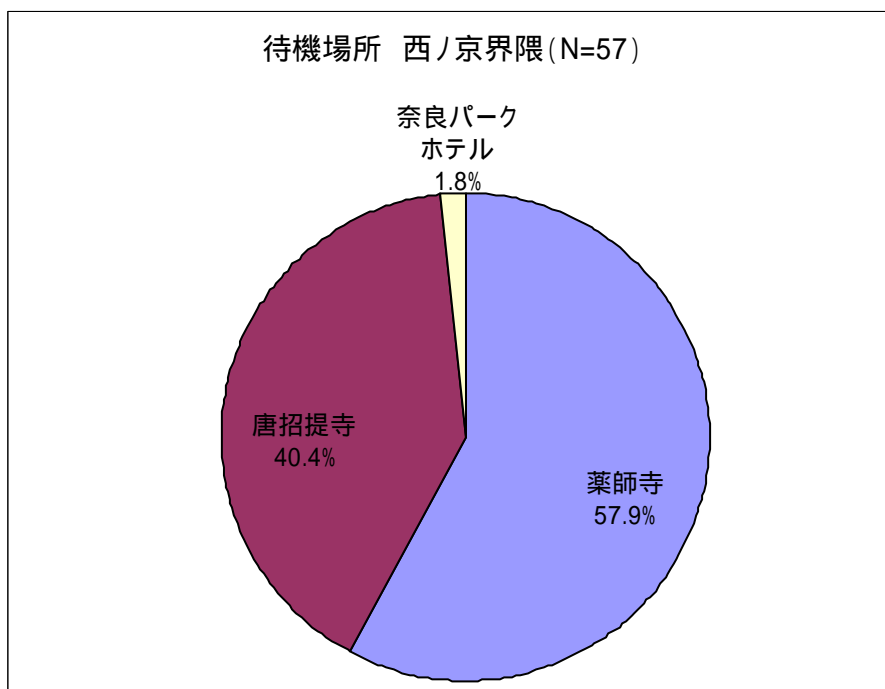


図 5.25 西ノ京界限での待機場所

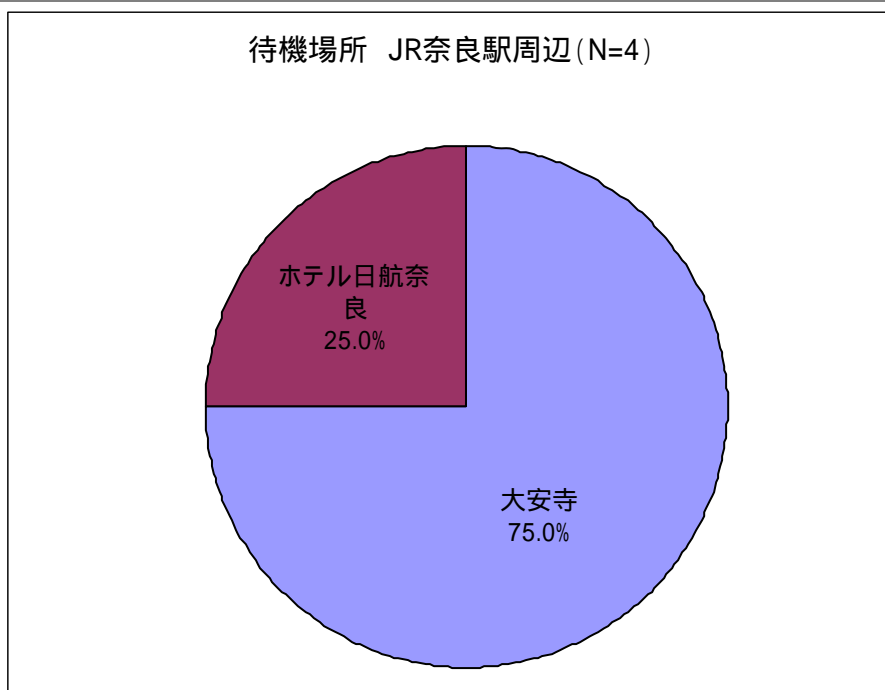


図 5.26 JR 奈良駅周辺での待機場所

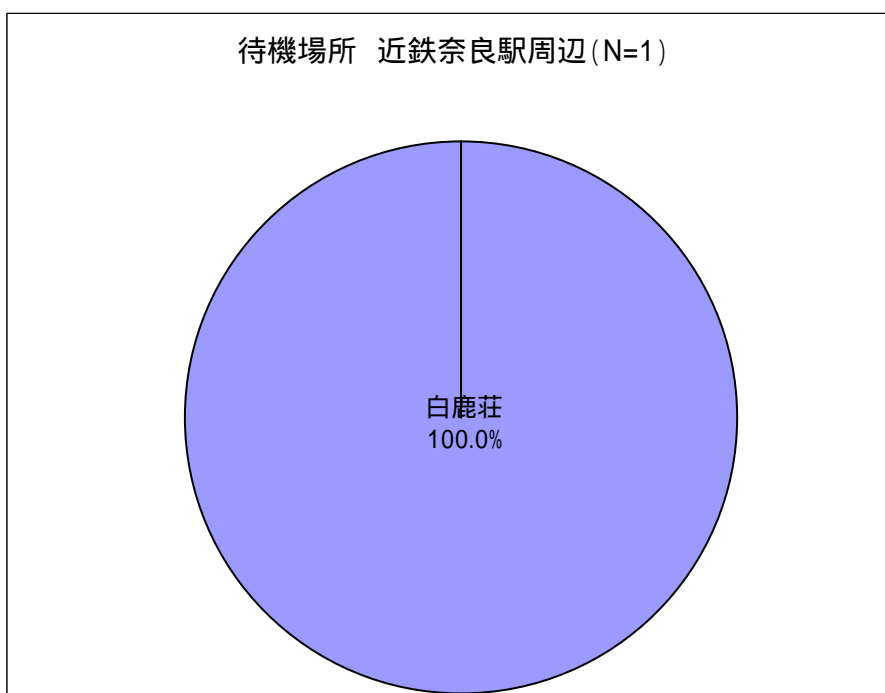


図 5.27 近鉄奈良駅周辺での待機場所

5.3.5 奈良公園界隈での土産購入店舗

- 8割以上が土産購入店舗へ立寄っていない。

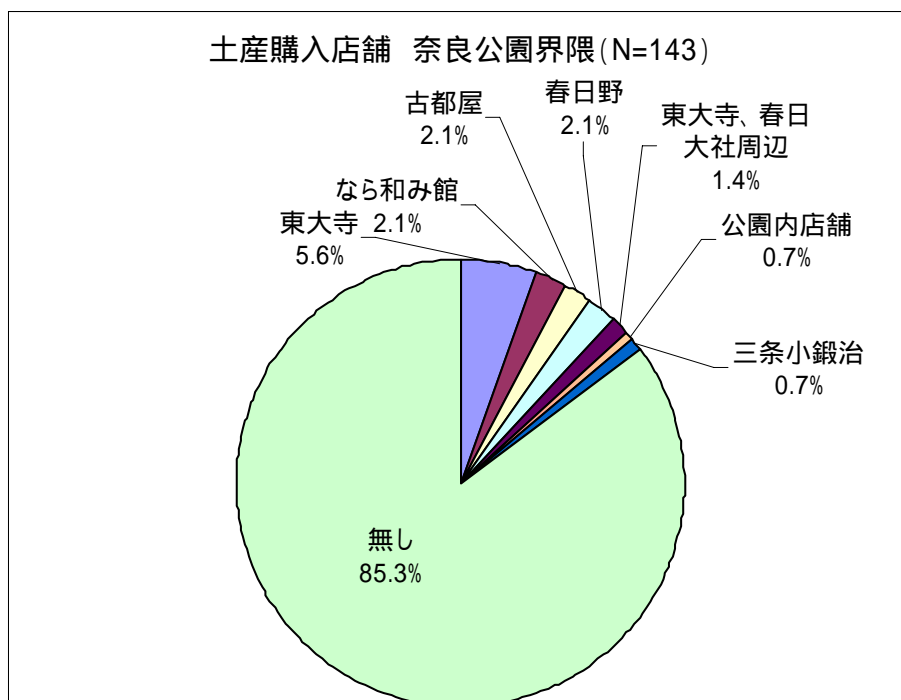


図 5.28 奈良公園界隈での土産購入店舗

5.3.6 ゾーン別・食事の有無

- どのゾーンにおいても7割前後が食事のための立寄りがない。

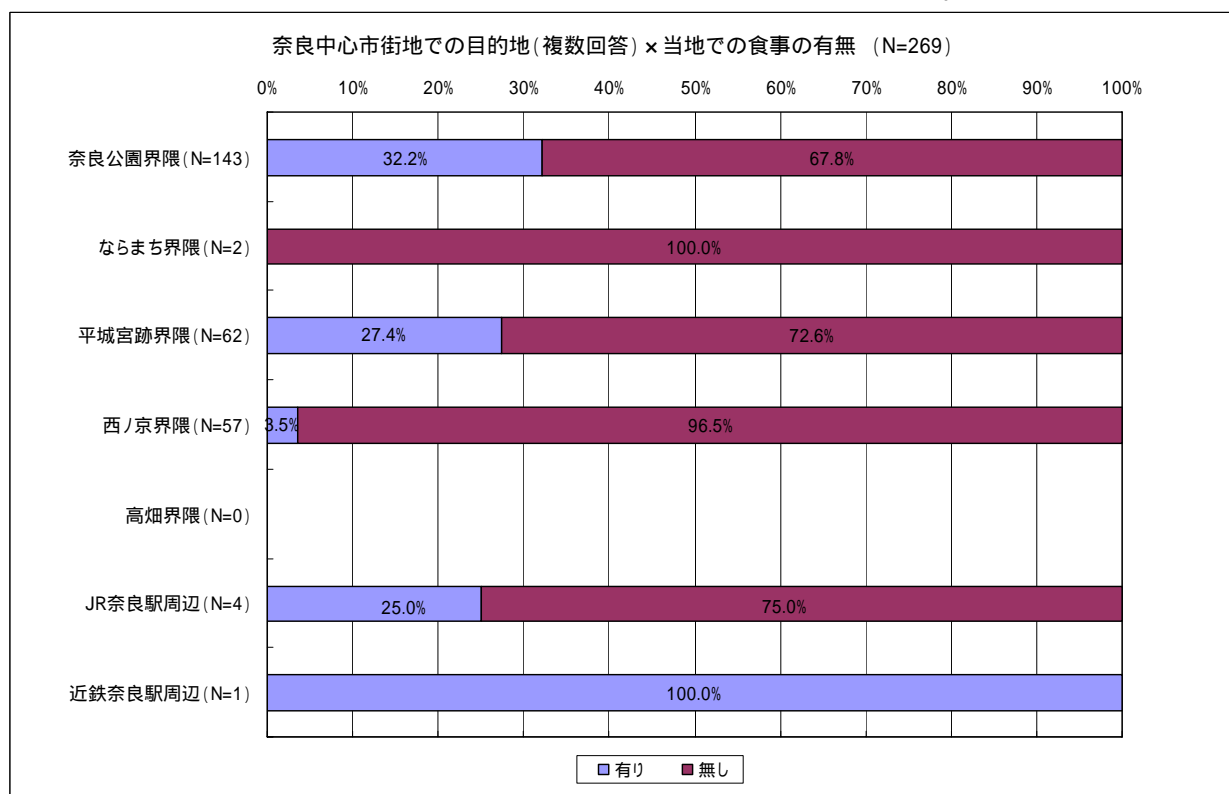


図 5.29 ゾーン別食事の有無

5.4 奈良中心市街地来訪後の行程

5.4.1 奈良中心市街地外への出発地

- 第1目的地と同様、半数以上が奈良公園界隈である。

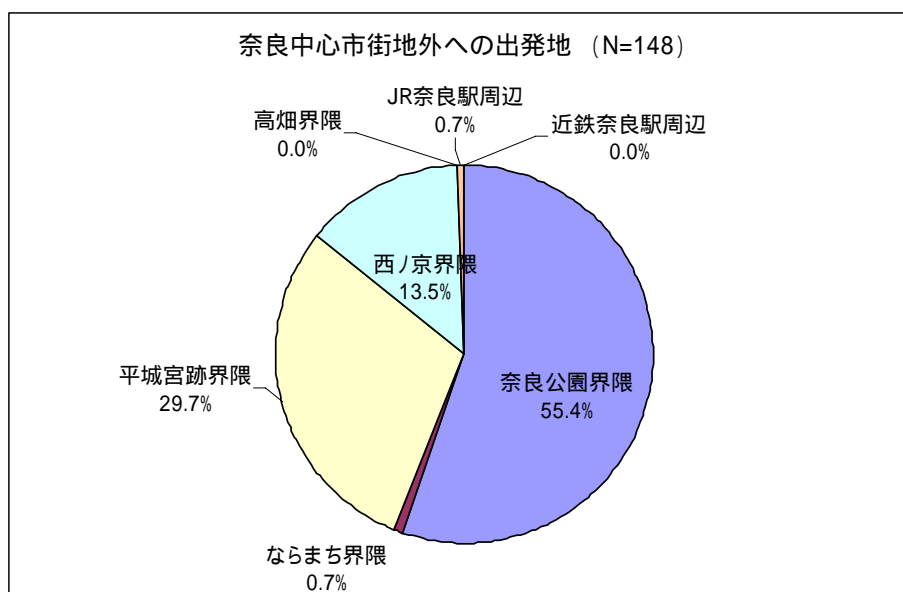


図 5.30 奈良中心市街地外への出発地

5.4.2 奈良中心市街地外への経路

-

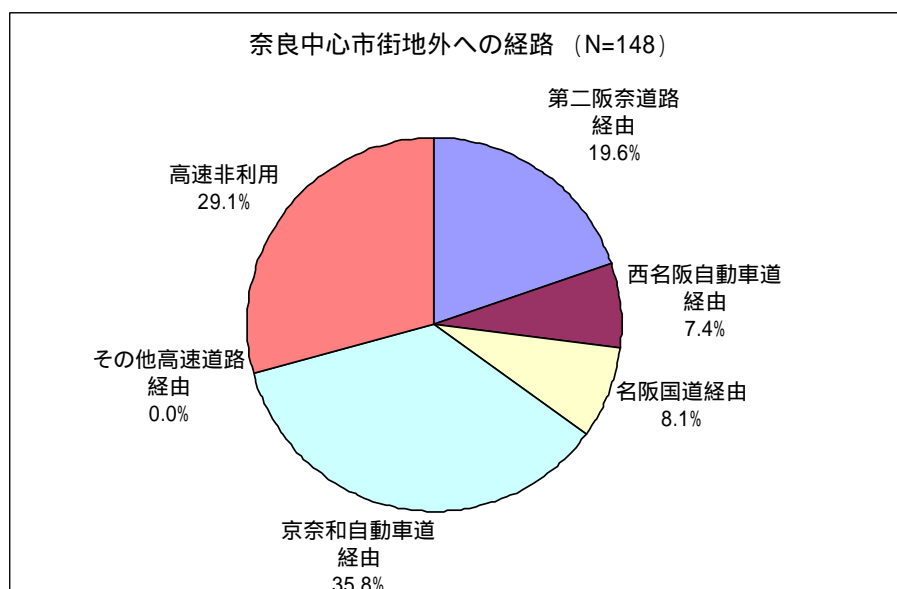


図 5.31 近鉄奈良駅周辺から中心市街地外へ出るバスの経路

- 第二阪奈道路宝来IC 利用バスと京奈和自動車道木津IC 利用バスの割合が降車IC とほぼ逆転している。

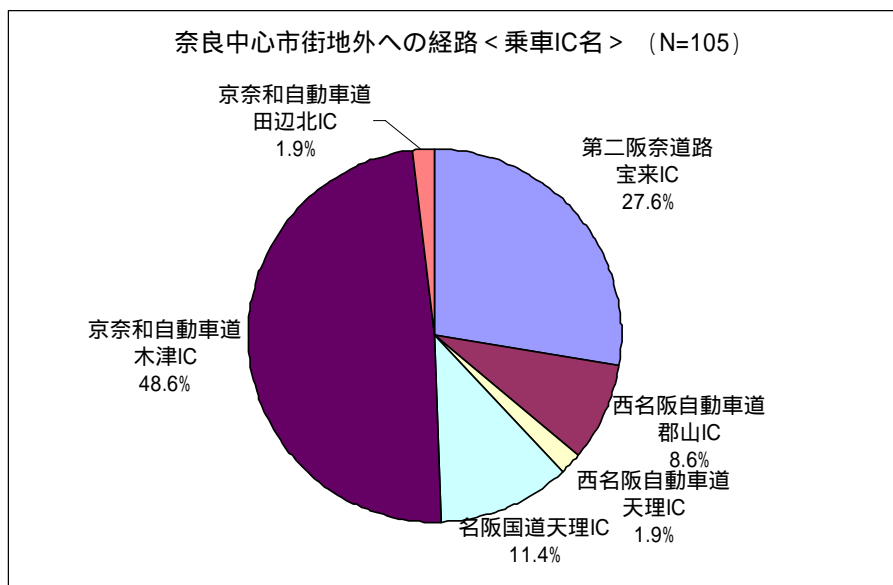


図 5.32 乗車 IC の内訳

- 奈良中心市街地へ訪れる際は第二阪奈道路宝来 IC 大宮通経路の利用割合が突出して高かったが、外へ出る場合はそれに加え、国道 369 号 県道 754 号 京奈和自動車道木津 IC 経路の利用割合も同等に高くなっている。

奈良中心市街地外への経路<高速道路別> (N=148)

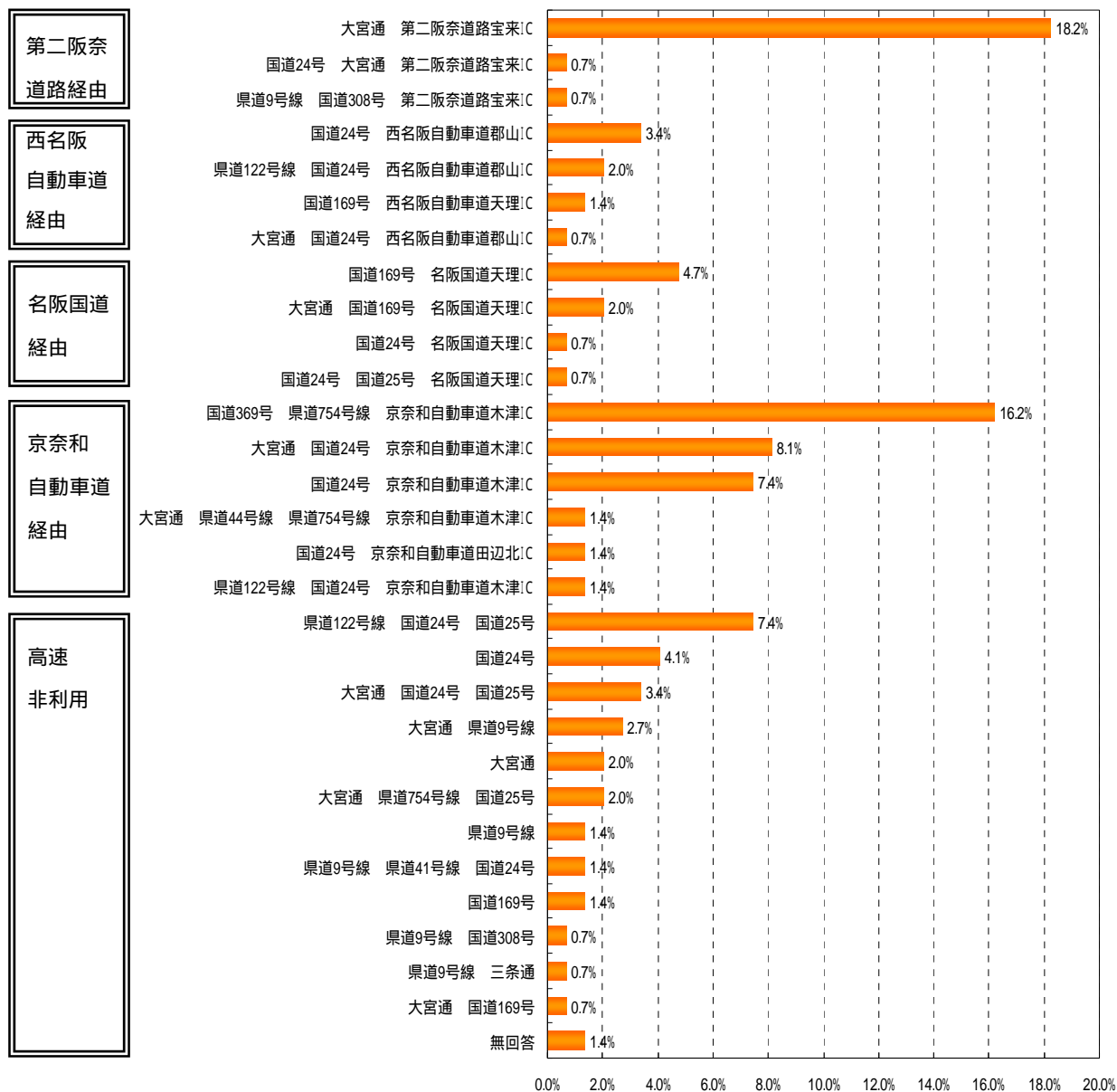


図 5.33 奈良中心市街地外への経路(詳細)

5.4.3 奈良中心市街地外への所要時間

- 奈良中心市街地へ訪れる際の所要時間に比べ、経由ルートによって時間のばらつきがある。
- 奈良中心市街地へ訪れる際より、多くの経路で比較的所要時間は長くなっている。特に、名阪国道経由のルートは所要時間4時間以上の割合が5割を越えている。

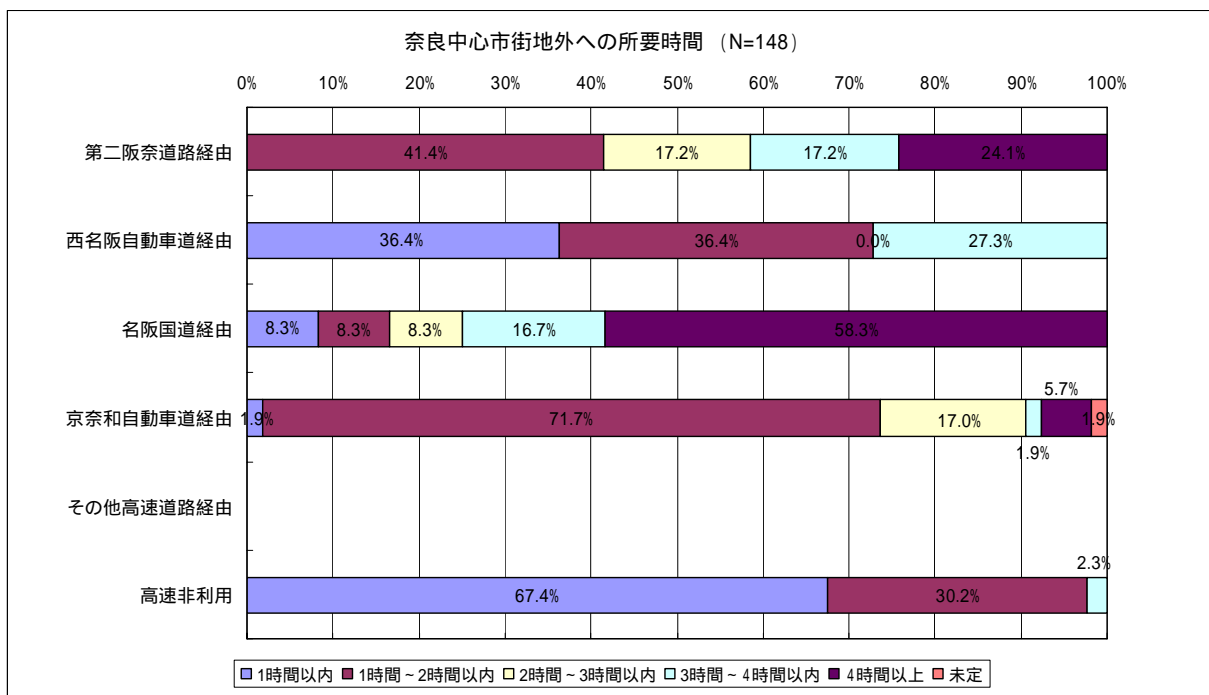


図 5.34 奈良中心市街地外への所要時間

5.4.4 奈良中心市街地外の来訪場所

- 直接解散場所へ向かう割合は約3割と、集合場所から直接なら中心市街地へ向かう割合約4割よりも低くなっている。
- 5割以上が京都・その他奈良を、奈良中心市街地来訪後に訪れている。

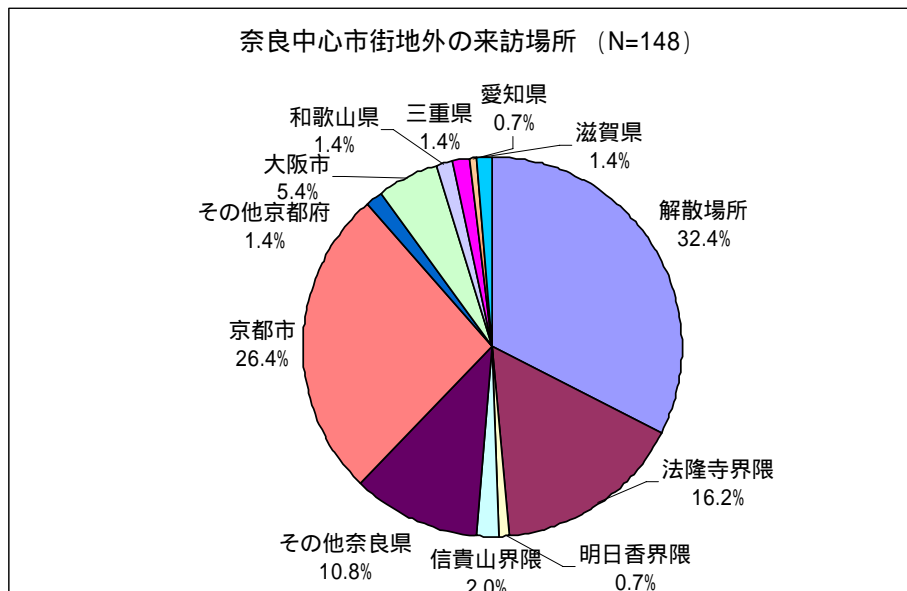


図 5.35 奈良中心市街地外の来訪場所

- 解散場所へ直接向かうバスは、近畿圏の解散が多い。

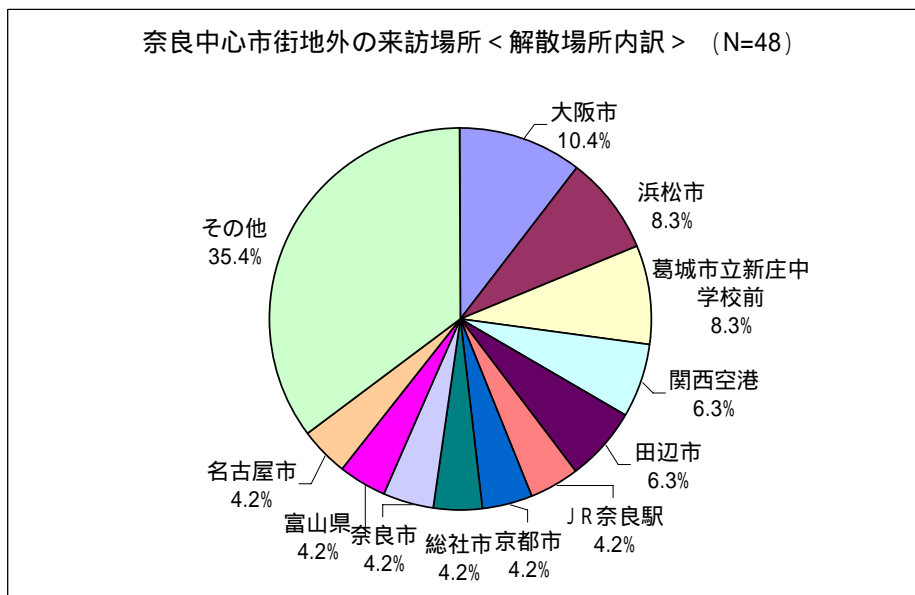


図 5.36 解散場所の内訳

5.5 バスドライバーの観光地での交通に対する意見

5.5.1 観光バスに対する駐車・交通対策が優れていると思われる観光地

- 奈良、京都の順に、それ以下に大きく差をつけ、駐車・交通対策が優れていると思われる。

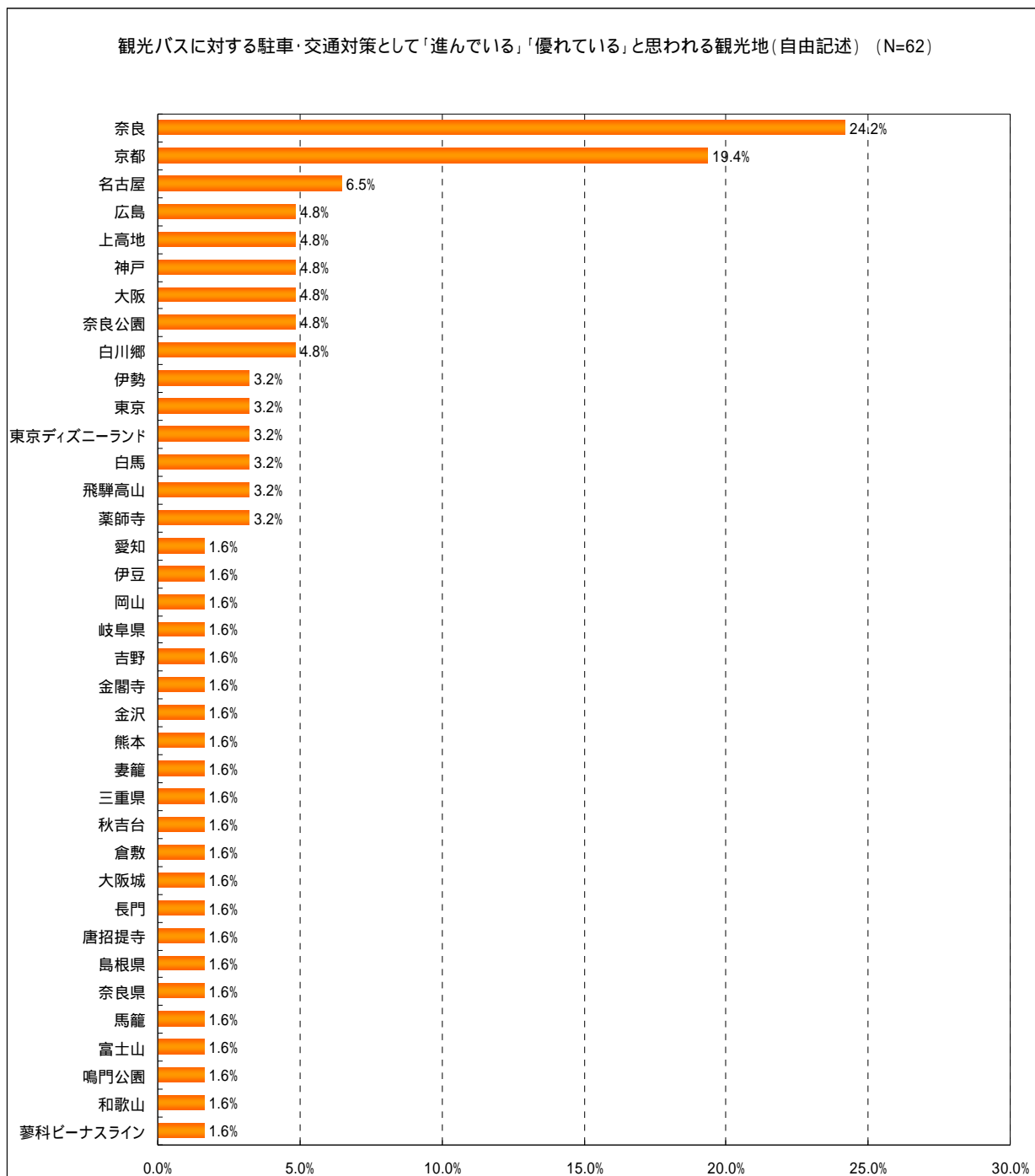


図 5.37 観光バスに対する駐車・交通対策として「進んでいる」「優れている」と思われる観光地

5.5.2 奈良中心市街地の交通問題について感じる事

- 高速料金が高いという意見が最も多いが、中心市街地だけの問題としては駐車場関連についての問題を感じるドライバーが多い。

奈良中心市街地の交通問題について感じる事(自由記述分類) (N=148)

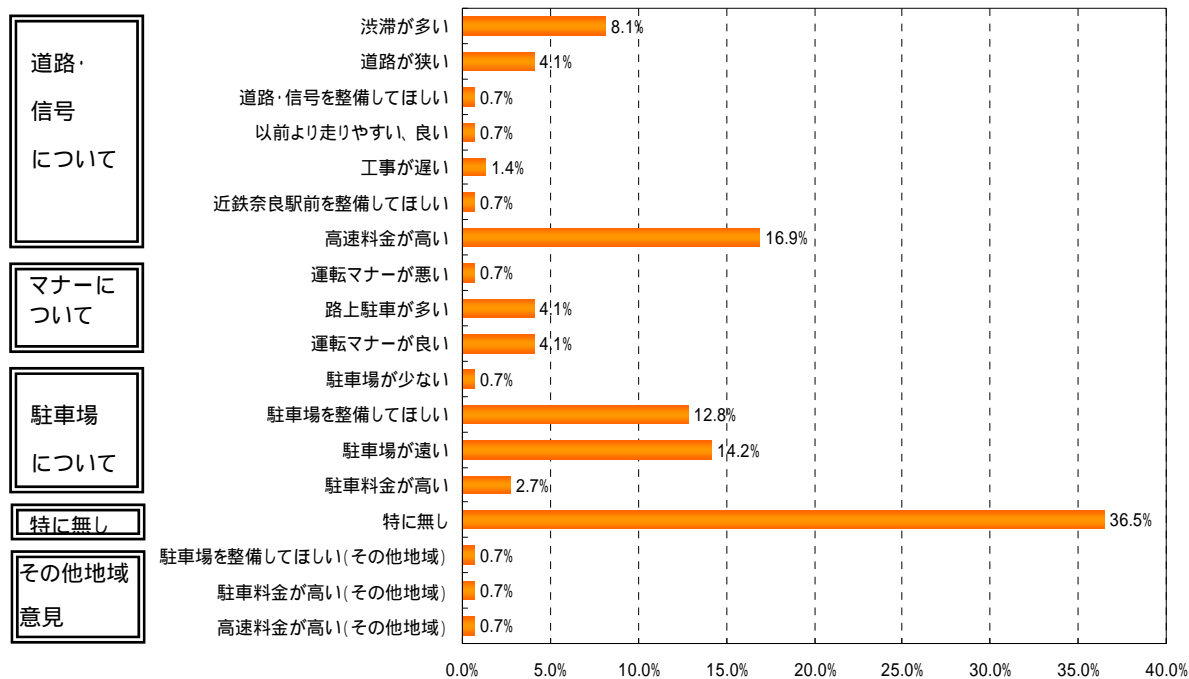


図 5.38 奈良中心市街地の交通問題について感じる事